

令和 4 年

県政のあゆみ

和歌山県広報課

月 日	事 項	説 明	担当課室																																											
12 / 1 ～ / ～ 2 / 28	わかやまジビエフェスタ 2021-2022	和歌山県内で獲れた野生イノシシ、シカ肉を参加飲食店等で「ジビエ料理」として楽しむイベント 期間：令和3年12月1日～令和4年2月28日 場所：県内飲食店・宿泊施設88店舗	畜産課																																											
1 / 1	「はたちの献血」キャンペーン	献血者が減少しがちな冬期に献血者を確保するため、成人を迎えるはたちの若者を中心として、広く県民各層に献血思想普及啓発、献血協力の呼びかけを実施 期 間 1月1日～2月28日	業務課																																											
1 / 12	第75回和歌山県美術展覧会	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会 場所：和歌山県立近代美術館、和歌山県民文化会館 期間：1月12日～1月16日 出品数：洋画125点、日本画24点、書73点、写真66点、工芸35点、 彫塑12点、華道6点 展示数：洋画63点、日本画16点、書46点、写真32点、工芸18点、 彫塑10点、華道6点 招待作家等展示数：209点	文化芸術課																																											
1 / 13	Mastercardとの連携協定の締結	コロナ収束後の観光需要や、2025年大阪・関西万博を契機とするインバウンド需要の回復を見据え、効果的なプロモーションと受入環境の整備を進めていくことを目的として、Mastercardと連携協定（Memorandum of Understanding：MOU）を締結 締結式：1月13日 実施場所：知事室 連携項目： ①インバウンド誘客に関する取組 ②中小企業におけるキャッシュレス化の促進・決済業務DXの普及 他	企画総務課																																											
1 / 13	「インターネットと人権」シンポジウム、公開講座	インターネット上の人権侵害を防止するため、県民に対しインターネット上の問題点や正しい使い方について理解を深めることを目的として開催 シンポジウム（新型コロナウイルス感染症の影響により後日オンライン配信により実施） 配信期間：2月1日～28日（視聴者124人） 内 容：基調講演 佐藤 佳弘氏（武蔵野大学名誉教授） パネルディスカッション ・コーディネーター 佐藤 佳弘氏（武蔵野大学名誉教授） ・パネリスト 豊田 充崇氏（和歌山大学教授） 竹内 和雄氏（兵庫県立大学准教授） 山岡 大氏（弁護士） 公開講座 日 程：海南市会場（海南保健福祉センター） 1月13日（参加者27人） 有田川町会場（金屋文化保健センター） 1月14日（参加者16人） 和歌山市会場（ビッグ愛） 2月5日（参加者10人） 御坊市会場（日高振興局） 2月24日（参加者8人） 田辺市会場（紀南文化会館） 2月25日（参加者9人） 内 容：啓発資料に基づき、企業の協力を得た参加体験型研修	人権施策推進課																																											
1 / 13	学校給食用としての県産果実等の提供	地産地消の取組、県の伝統的な捕鯨文化及び鳥獣被害の現状への理解促進を図る取組として、県内小学校等の給食や家庭科等の教材として使用する、「うめ」、「もも」、「かき」、「みかん」、「魚」、「鯨肉」「ジビエ」を提供。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施期間</th> <th>実施校</th> <th>校数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>うめ</td> <td>6/10～6/24</td> <td rowspan="10">小学校、義務教育学校、特別支援学校</td> <td>228</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>もも</td> <td>7/5～7/15</td> <td>231</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>かき</td> <td>10/4～10/14</td> <td>235</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>みかん</td> <td>11/15～12/8</td> <td>373</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">魚</td> <td>1/13～3/1</td> <td>204</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>11/2～12/25</td> <td>186</td> <td>予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鯨肉</td> <td>1/14～2/17</td> <td>196</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>11/9～12/18</td> <td>113</td> <td>予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ジビエ</td> <td>1/18～2/18</td> <td>150</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>11/14～12/24</td> <td>159</td> <td>予定</td> </tr> </tbody> </table>		実施期間	実施校	校数	備考	うめ	6/10～6/24	小学校、義務教育学校、特別支援学校	228	実績	もも	7/5～7/15	231	実績	かき	10/4～10/14	235	実績	みかん	11/15～12/8	373	実績	魚	1/13～3/1	204	実績	11/2～12/25	186	予定	鯨肉	1/14～2/17	196	実績	11/9～12/18	113	予定	ジビエ	1/18～2/18	150	実績	11/14～12/24	159	予定	果樹園芸課 水産振興課 畜産課 教育委員会 教育支援課 教育事務所 特別支援教育室
	実施期間	実施校	校数	備考																																										
うめ	6/10～6/24	小学校、義務教育学校、特別支援学校	228	実績																																										
もも	7/5～7/15		231	実績																																										
かき	10/4～10/14		235	実績																																										
みかん	11/15～12/8		373	実績																																										
魚	1/13～3/1		204	実績																																										
	11/2～12/25		186	予定																																										
鯨肉	1/14～2/17		196	実績																																										
	11/9～12/18		113	予定																																										
ジビエ	1/18～2/18		150	実績																																										
	11/14～12/24		159	予定																																										
1 / 14	わかやまスマート農業実践塾	施設環境制御装置・モニタリング装置の導入により、収益性の高い農業を目指す農業者を対象に、環境制御の専門家による実践的かつ体系的な講義と現地研修を実施 1月14日 暖地園芸センター 2月22日 オンライン 8月 3日 紀の川市貴志川地区公民館 4日 暖地園芸センター 5日 農業試験場 10月14日 JA紀州がいなポート 11月 9日 暖地園芸センター 10日 農業試験場 24日 印南町公民館	研究推進室																																											
1 / 14	令和3年度 高校生のための和歌山未来塾 特別企画	演題：「和歌山の高校生アスリートの皆さんへ」～アスリートとしての心の持ちよう～ 講師：プロ野球選手（ピッツバーグ・パイレーツ所属） 筒香 嘉智 氏 場所：オンライン 参加者：約60回線	教育委員会 総務課																																											
1 / 15	冬期企画展 「紀北の古墳群/紀中・紀南の単独墳～銚式石棺からみた紀伊の古墳～」	各古墳群の性格や特徴を紹介し個性豊かな紀伊北部の古墳時代像を紹介 期 間：1月15日～2月27日 来場者数：776名 場 所：県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘																																											

月 日	事 項	説 明	担当課室
1 / 16	第75回和歌山県美術展覧会表彰式	第75回和歌山県美術展覧会の入賞者への表彰 場所：和歌山県立近代美術館	文化学術課
1 / 19	第7回和歌山県ジュニア美術展覧会	県主催の小学生・中学生(特別支援学校を含む)を対象とした公募型の展覧会を開催 場所：和歌山県立近代美術館 期間：1月19日～1月23日 出品数：絵画3,322点、書1,071点、立体185点 展示数：絵画 380点、書 192点、立体 60点	文化学術課
1 / 21	化学技術セミナー	フローマイクロリアクタを用いた選択的かつ高速で合成するための精密高速合成化学反応について、in line分析およびAIの活用展開などについて紹介 場 所 和歌山県工業技術センターからWeb配信(Webセミナー) 参加者 13名	産業技術政策課 (工業技術センター)
1 / 22	田辺就職フェア	令和4年3月卒業予定の学生と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 1月22日 紀南文化会館 参加人数 34人	労働政策課
1 / 24	和歌山太陽誘電株式会社印南町に工場を増設 (R4.1.24公表)	和歌山太陽誘電株式会社が印南町に工場の増設を決定 立地協定 令和3年8月25日 事業所名 和歌山太陽誘電株式会社 事業内容 各種電子部品の開発・製造・販売等	企業立地課
1 / 26	中国四川省との友好都市提携締結	和歌山県と四川省との友好都市提携議定書を締結 署名者 和歌山県知事 黄強(こう きょう) 四川省長 交流分野 教育、環境保全、農業、経済貿易、文化、観光、医療、 防災・減災、青少年、人材育成	国際課
1 / 29	孤立集落通信訓練	大規模災害発生時に市町村と孤立集落間の情報伝達を円滑にするため、防災行政無線等の動作確認や操作方法の習熟を図る通信訓練を実施	防災企画課
1 / 29	企画展 仏像は地域とともに —みんなで守る文化財—	過疎化や高齢化に伴って県内の各地で盗難等の被害が発生している文化財を、未来へと継承していくためのあり方を展示 期 間：1月29日～3月6日 場 所：県立博物館	県立博物館
1 / 30	和歌山県文化表彰受賞記念講演 (宮本勝浩氏)	令和元年度に和歌山県文化功労賞を受賞された宮本勝浩氏(経済学者)による講演会を開催 場所：オンライン	文化学術課
1 / 30	わかやま林業就業相談会2021 ～「職・住」トータルサポート～	和歌山県内の林業事業者への新規就業と移住についてのマッチングを図る就業相談会を開催 開催日： 1月30日、2月19日 開催場所： 大阪・梅田、オンライン 出展事業者： 6団体、5団体 参加者数： 27名、6名	林業振興課
1 / 30	令和3年度 第4回 高校生のための和歌山未来塾	演題：「カニの行動から見える社会のしくみ」～干潟のカニの行動生態学～ 講師：奈良女子大学名誉教授、いであ株式会社大阪支社技術顧問 和田 恵次氏 場所：オンライン 参加者：約100回線	教育委員会 総務課
1 / 31	株式会社ケミックが橋本市に工場を新設し、本社移転	株式会社ケミックが橋本市に工場の新設及び本社移転を決定 進出協定 令和4年1月31日 事業所名 株式会社ケミック 事業内容 金属加工油剤・洗浄剤等の製造販売	企業立地課
2 / 3	和歌山県ライフラインのリダンダンシー点検	和歌山市六十谷水管橋が崩落した際、紀の川以北への送水管が六十谷水管橋1本しかなかったため、約6万世帯13万8千人が断水による影響を受けた。この事故を契機として、和歌山県内すべてのライフラインについて、一斉点検を行った。国、市町村(代表5市町)、民間事業者(13社)、県によるプロジェクトチーム会議を11月2日に設置し、同日からリダンダンシー点検の調査を開始した。点検は12月3日までの約1か月間で行い、各機関で点検結果を取りまとめるうえ、12月22日の第2回プロジェクトチーム会議で各々が報告。 2月3日の第3回会議では、それぞれの機関が検討した対策案を持ち寄り、今回の点検に関する総括を行い、「和歌山県安全安心なインフラ構築宣言」を公表	災害対策課
2 / 5	「和歌山県就活サイクルプロジェクト」 合同企業説明会	結婚や出産等で離職した女性、定年退職された方、Uターン転職希望者を対象に、再就職・転職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 2月5日 オンライン(タイムテーブル形式) 2月25日、27日 オンライン(個別面談形式) 参加人数 126人	労働政策課

月 日	事 項	説 明	担当課室
2 / 7	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々には社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業 参画企業等の名称 Sera Creations 活動地及び活動面積 田辺市龍神村福井字平井地内 1.36ha 森の名称 「龍の棲む森」	森林整備課
2 / 9	令和3年度和歌山県名匠表彰受賞記念展	令和3年度和歌山県名匠表彰を受賞された原幸男氏（紀州備長炭製炭士）の功績を製作工程パネル等を使って紹介するとともに、作品等を展示する展覧会を開催 期間：2月9日～14日 場所：県民文化会館 特設展示室	文化芸術課
2 / 9	「産業を支える人づくりプロジェクト」 企業説明会・地域ネットワーク会議	産業を支える人づくりのため、県内5工業高校において企業と連携したさまざまな人材育成の取組を実施 （企業説明会・地域ネットワーク会議） 日程・場所 2月9日 紀央館高校 3月15日 箕島高校 11月18日 田辺工業高校 12月9日 和歌山工業高校 12月14日 紀北工業高校	労働政策課
2 / 9	第60回和歌山県スポーツ賞表彰式	和歌山県のスポーツ水準の向上及びスポーツの振興に貢献し、その功績著しい個人又は団体に対する表彰を実施 受賞者数：個人74名、17団体 場所：ホテルアパローム紀の国	教育委員会 スポーツ課
2 / 10	県内企業オンライン見学ツアー	学生の県内就職を促進するため、県内企業を見学してまわるバスツアーを開催。県内企業3社を訪問し、実際に働いている様子を見た後、会社概要や就業条件等の説明を受けるとともに、先輩社員との意見交換も実施 日程 2月10日 参加企業 3社 参加者 15人	労働政策課
2 / 10	株式会社プラタが橋本市に特定物流施設を新設	株式会社プラタが橋本市に特定物流施設の新設を決定 進出協定 令和4年2月10日 事業所名 株式会社プラタ 事業内容 輸入雑貨の全国卸売、インターネット販売、OEM商品企画	企業立地課
2 / 11	令和3年度津波災害対応実践訓練	南海トラフ地震などの大規模災害に備え、関係機関と連携し、迅速な初動対応と災害対応力強化を図ることを目的として訓練を実施 実施場所：県庁南別館、すさみ町、串本町 参加機関：防衛省統合幕僚監部、陸上自衛隊中部方面航空隊、陸上自衛隊中部方面通信群、海上自衛隊阪神基地隊、航空自衛隊航空支援集団、航空自衛隊第5警戒隊、国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、海上保安庁田辺海上保安部、米軍、和歌山県警察本部、和歌山県建設業協会	災害対策課
2 / 16	和歌山県指定文化財の新規指定	以下の5件が、和歌山県指定文化財に指定 ・有形文化財（建造物） 志磨神社本殿 感應寺 七面堂本殿（旧三十番神堂）、七面堂拝殿 ・有形文化財（古文書） 向井家文書 ・有形文化財（彫刻） 木造大日如来坐像 木造高野明神立像	教育委員会 文化遺産課
2 / 17	計算化学セミナー	令和3年度公益財団法人JKA機械振興補助事業において導入した機械学習QSPRシステムを用いて、有機電子材料を中心に予測モデル作成の検討結果を紹介 場 所 和歌山県工業技術センター 参加者 26名	産業技術政策課 （工業技術センター）
2 / 17	国登録有形文化財（建造物）の新規登録	以下の2か所2件が、国の登録有形文化財（建造物）に登録 ・紀伊風土記の丘松下記念資料館 ・旧上秋津小学校校舎（秋津野ガルテン）	教育委員会 文化遺産課
2 / 18	企業向けテレワークセミナー	テレワークを導入・検討している企業を対象に、テレワークの導入促進を図るため、テレワーク活用術セミナーをWeb上で開催 日程・場所 2月18日、24日 Web上 参加人数 のべ48人	労働政策課
2 / 18	令和3年度東大先端研センターWebセミナー	東京大学先端科学技術研究センターが保有する技術シーズについて、県内中小企業を対象にした講演会を実施 開催日 第5回（令和3年度）：2月18日 場 所 東京大学先端科学技術研究センターから配信（Webセミナー） 参加者 49名	産業技術政策課 （工業技術センター）
2 / 19	第3回和歌山県「IR誘致に関する有識者会議」の開催	区域整備計画の作成からその認定の申請までの過程において、幅広い分野からの専門的知見に基づく助言又は意見をを得ることを目的として開催 場所：ホテルグランヴィア和歌山	地域プロジェクト対策室 （元IR推進室）
2 / 19	南葵音楽文庫アカデミー	南葵音楽文庫について県民に知ってもらうための専門家による講座の開催 春：2月19日（新宮市文化複合施設 丹鶴ホール） 参加者：12名、 2月20日（県立図書館） 参加者：40名 夏：7月2日・7月3日（和歌山県公館） 参加者：2日22名 3日31名 秋：11月19日・11月20日（県立図書館） 参加者：19日35名 20日15名	県立図書館

月 日	事 項	説 明	担当課室
2 / 22	令和3年度わかやま脱炭素経営セミナー	県内の中小企業経営者等を対象に脱炭素経営に向けた取組についての実践的ノウハウを提供 場 所 和歌山県庁からWeb配信（Webセミナー） 参加者 77名	産業技術政策課
2 / 22	農林水産機関試験研究機関成果発表	農林水産関係の試験研究成果を生産者や一般県民に広く知ってもらうため、研究員が研究成果を説明する動画を「YouTube」にて配信。 配信期間：2月22日～3月22日	研究推進室
2 / 26	人権ゼミナール	人権3法を称される障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法に係る県民の認知度の向上及び人権意識の高揚を目的とし、各分野に関する理解を深める講座を開催（全4回） 日程：2月26日 場所：JAビル（和歌山市） 講師：①城山雅宏氏（県国際交流協会外国人生活相談室長）、17人 ②上杉聰氏（元大阪市立大学教授）、27人 日程：3月5日 場所：プラザホープ（和歌山市） 講師：③堀江佳史氏（弁護士）、19人 ④上杉聰氏（元大阪市立大学教授）、28人	人権施策推進課
2 / 26	令和3年度読書推進フォーラム	県民が読書の楽しさや素晴らしさを実感するとともに、地域全体で読書を通して育む『ことば』の力について考える機会をつくる テーマ：「見て、聴いて、読んで、本の世界に親しもう！ ～人生を豊かにする読書との出会い～」 講 演：「読む喜び、聞く幸せ」 アナウンサー 山根基世 場 所：（主会場）和歌山県民文化会館大ホール （サテライト会場①）和歌山県立情報交流センターBig-U （サテライト会場②）東牟婁総合庁舎 （オンライン配信）YouTubeによるライブ配信 参加者：209名 （主会場：190名、サテライト会場：①6名 ②13名） オンライン配信申込者：228名	教育委員会 生涯学習課
2 / 28	「和歌山県統合型リゾート（IR）」説明会	県民の皆様、和歌山IRについてご理解いただくことを目的として開催 期間：2月28日～3月6日 場所：和歌山市内7か所、県内（和歌山市以外）7か所 参加者：480名	地域プロジェクト対策室 （元IR推進室）
3 / 1	特別展示 「みんなで守ろう～いのちとこころ～」	自殺対策強化月間【3月1日～3月31日】における県障害福祉課の取組と連携し、自殺に関連のある資料約130冊を展示・貸出 自殺対策のポスター、心の病や県内の健康相談機関などのパネルの展示及びリーフレット等の配布 期 間：3月1日～3月31日 場 所：県立図書館 閲覧室	県立図書館
3 / 2	表層型浮魚礁の設置	かつお・まぐろ漁業の振興を図るため、回遊性魚類を集魚する表層型浮魚礁を3月2日にすさみ町沖に設置	水産振興課
3 / 3	令和3年度和歌山県発明考案表彰	発明考案思想の高揚を図り県産業の発展に寄与することを目的に、優れた発明等により科学技術の改善向上に貢献した県民の功績に対して知事表彰を実施 内容：発明賞6件（10名） 創意工夫功労賞2件（2名）	産業技術政策課
3 / 4	一般国道42号冷水拡幅の部分開通	全延長1.1kmのうち海南市冷水から藤白間の0.7kmが4車線で開通。国道42号（有田市方面行き）と阪和自動車道海南ICの合流部の安全性向上と交通混雑の緩和。有田市と海南市の生活圏の連携強化や地域活性化にも寄与するものと期待	道路政策課
3 / 5	令和3年度きのくにコミュニティスクール推進フォーラム	学校と地域が一体となり役割を分担しながら同じ目標に向けて取り組むことで、学校と地域をつなぐ体制を強化し、「きのくにコミュニティスクール」について理解を深める場 場 所：県立情報交流センターBig-U 参加者：273名	教育委員会 生涯学習課
3 / 9	第3回京都インターナショナルギフトショー2022	県内事業者の優れた工芸品・和雑貨等の製品や技術力をPRするため集団出展を実施 期 間 3月9日～3月10日 参加企業 7社	企業振興課
3 / 10	Web合同企業説明会	和歌山県内企業へ就職を希望する大学生等を対象に、Web上で合同企業説明会を開催 日程・場所 3月10日、11日 Web上 参加企業 79社 参加人数 のべ138人	労働政策課
3 / 11	東京医療保健大学和歌山看護学部第1期生が卒業	3月11日に東京医療保健大学和歌山看護学部第1期生が卒業 卒業生：100名	医務課
3 / 12	「和歌山県統合型リゾート（IR）」公聴会	県民の皆様からのご意見を直接お聞きし、計画に反映させることを目的として開催 日時：3月12日、3月13日 場所：海南商工会議所、和歌山城ホール 参加者：27名	地域プロジェクト対策室 （元IR推進室）
3 / 12	和歌山県立図書館ジュニアアンサンブル講座・修了演奏会	和歌山県内の子供たちが東京藝術大学の教授等による少人数のレッスンを受け、レッスン最終日には成果発表として演奏会を開催 期 間：3月12、25、26、27日講座、27日（午後）修了演奏会 場 所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール 入場者：延べ122名	県立図書館
3 / 12	企画展 和歌祭と和歌の浦	和歌祭400年の歴史を振り返るとともに、その舞台となった景勝地・和歌の浦について紹介 期 間：3月12日～4月17日 場 所：県立博物館	県立博物館

月 日	事 項	説 明	担当課室
3 / 14	Uターンフェア	令和5年3月卒業予定の学生と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 3月14日、15日 ホテルグランヴィア和歌山 3月19日 Web開催 参加人数 357人	労働政策課
3 / 14	ゴールデンキッズ発掘プロジェクト修了式	本県から将来オリンピック等の国際舞台で活躍できる競技者を輩出するため、平成18年から始まった「ゴールデンキッズ発掘プロジェクト」は、現在108名のゴールデンキッズが活動を実施。3年間（小学4年生～6年生）の育成プログラムを受講したゴールデンキッズ13期生（6年生）の修了式を実施 場 所：ホテルアバローム紀の国 参加者：修了生39名（感染症対策のため来賓なし）	教育委員会 スポーツ課
3 / 15	金融経済講演会	暮らしに身近な金融・経済についての情報提供や消費者問題に関する注意喚起を行うことを目的として、講演会を実施 テーマ：「悪質商法にだまされないために」 講 師 詐欺・悪質商法ジャーナリスト 多田 文明 氏 場 所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 期 間 3月15日～3月22日 視聴者 130人（オンデマンド動画配信）	県民生活課 （消費生活センター）
3 / 16	第26回機械要素技術展	県内事業者の販路開拓を図るため、軸受・ベアリング・ねじ・ばねなどの機械要素や、金属・樹脂に関する加工技術を一堂に集めた日本最大の専門技術展に集団出展を実施 期 間 3月16日～3月18日 参加企業 8社	企業振興課
3 / 16	季節のおはなし会 あかちゃんといっしょに楽しもう	乳幼児のためのおはなし会 場 所：児童室 わくわく広場 開催日：～ふゆ～ 3月16日 参加者：4組 8名 ～はる～ 5月18日 参加者：4組 9名 ～なつ～ 8月17日 参加者：7組 17名 ～あき～ 10月19日 参加者：8組 17名	県立図書館
3 / 19	濱口梧陵偉業顕彰シンポジウム 『防災だけに留まらない梧陵の功績』	『稲むらの火』で有名な濱口梧陵の、津波防災以外の知られざる数々の功績を県内外に広く発信するため、シンポジウムを開催 場 所：旧県会議事堂	文化学術課
3 / 19	春期企画展 古代「紀伊国」の成り立ち～奈良・平安時代のわかやま～	奈良・平安時代の役所関連跡と推定される遺構や、硯（すずり）などの出土品から、律令国家が成立した8世紀から10世紀頃における古代紀伊国の役所について考へ、古代紀伊国の成り立ちを紹介 期 間：3月19日～6月19日 来場者：4225名 場 所：県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘
3 / 20	和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウム	和歌山県の自然や生物多様性について県民の理解を深めるため開催 第2部としてわかやまネイチャー・アワード表彰式を開催 場 所：アバローム紀の国 鳳凰の間 参加者：150名、オンライン100名	自然環境室
3 / 20	一般国道42号田辺西バイパスの全線開通	芳養ランプから白馬交差点の1.6kmが完成し全線（3.8km）が開通。芳養松原交差点周辺の渋滞解消と地域住民の利便性が向上。南紀田辺10へのアクセス道路としての役割や災害時の交通確保にも寄与するものと期待	道路政策課
3 / 21	和歌山県文化表彰受賞記念演奏 （辻本好美氏、中谷政文氏）	和歌山県誕生150年記念式典内において令和2年度に和歌山県文化奨励賞を受賞された辻本好美氏（尺八奏者）、中谷政文氏（ピアニスト）による演奏会を開催 場 所：和歌山県民文化会館及びオンライン	文化学術課
3 / 21	和歌山県誕生150年記念式典	和歌山県誕生150年を記念し、郷土についてさらに理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育む機会となる記念式典やパネル展示を開催 ・3月21日 和歌山県民文化会館 会場参加者：1200人 オンライン視聴者：283人	県民生活課
3 / 22	第14回プレミア和歌山推奨品発表会	安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品等を“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で推奨する、和歌山県優良県産品『プレミア和歌山』推奨制度の第14回認定品発表会を実施 場 所 ホテルアバローム紀の国 認定品 155商品 64事業者 ・製造物分野 147商品（加工食品 125商品、郷土民芸品 1商品 産業製品21商品） ・生鮮物分野 8商品（農産物 7商品、特用林産物 1商品）	企業振興課
3 / 25	和歌山県特定複合観光施設区域整備計画の公表	区域整備計画（案）に対する県民意見募集、説明会及び公聴会でいただいたご意見を踏まえ、和歌山県特定複合観光施設区域整備計画を作成	地域プロジェクト対策室 （元IR推進室）
3 / 25	都市計画道路西脇山口線の完成	都市計画道路 西脇山口線のうち、最後の区間である川永工区 延長約1.3kmが令和4年3月25日（金）に4車線完成し、全線（和歌山市磯の浦～和歌山市里 延長約17km）の整備が完了。 今回の完成により、和歌山市北部における東西の幹線道路として、産業振興や観光振興等に寄与するとともに、緊急輸送道路（第二次）として災害発生時の救助・救急・消火活動及び避難者への物資輸送が円滑化。 また周辺道路の渋滞緩和が図られるとともに、歩行者の通行の安全性が向上。 【都市計画道路西脇山口線の事業概要】 ・箇 所：和歌山市磯の浦～和歌山市里地内 ・延 長：約17km ・代表幅員：20.0m～25.0m（車道4車線、両側自歩道） ・事業主体：和歌山県、和歌山市 ・事業期間：昭和47年度～令和3年度 ・総事業費：約500億円	道路建設課
3 / 26	第7回和歌山県ジュニア美術展覧会表彰式	第7回和歌山県ジュニア美術展覧会の入賞者への表彰 場 所：和歌山県立近代美術館	文化学術課
3 / 27	大相撲三月場所における「和歌山県知事賞」授与	大相撲三月場所での幕内優勝力士に対し、和歌山県知事賞を授与。副賞として、和歌山県優良県産品プレミア和歌山推奨品等を贈呈	秘書課

月 日	事 項	説 明	担当課室
3 / 31	キクロン株式会社が和歌山市に工場を増設	キクロン株式会社が和歌山市に工場を増設を決定 立地協定 令和4年3月31日 事業所名 キクロン株式会社 事業内容 日用雑貨品、清掃用具等の製造及び販売	企業立地課
4 / 1	第13次鳥獣保護管理事業計画の策定	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、今後5年間で県が行う鳥獣保護管理事業の実施に関する計画を策定	自然環境室
4 / 1	第5次和歌山県廃棄物処理計画の策定	循環型社会の推進を基本的方針として、廃棄物の発生を抑えつつ、循環的な利用（再使用、再生利用、熱回収）を行い、環境負荷の少ない徹底した資源循環の促進を盛り込んだ「第5次和歌山県廃棄物処理計画」を策定	循環型社会推進課
4 / 1	和歌山県県内事業者相談支援体制強化補助金交付	公益財団法人わかやま産業振興財団内に、県内事業者の思い切った事業再構築をサポートする「和歌山県事業再構築等支援総合相談窓口」を開設。事業再構築支援に係るコーディネーターを配置し、中小企業庁が実施する「事業再構築補助金（中小企業等事業再構築促進事業）」の申請を支援するなど、事業者からの相談に総合的に対応し、県内事業者への支援を実施 実施時期：令和4年4月1日～令和5年3月末	商工観光労働総務課
4 / 1	和歌山環状北道路および京奈和関空連絡道路の重要物流道路の候補路線への指定	和歌山環状北道路および京奈和関空連絡道路が重要物流道路の候補路線に指定	道路政策課
4 / 3	宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科に第1期生が入学	宝塚医療大学和歌山保健医療学部看護学科が開設し、4月3日に第1期生となる新入生56名が入学	医務課
4 / 3	東京医療保健大学和歌山助産学専攻科に第1期生が入学	東京医療保健大学和歌山助産学専攻科が開設し、4月3日に第1期生となる新入生8名が入学	医務課
4 / 6	春の全国交通安全運動	県民の交通安全意識を高揚させ、正しい交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施 期 間：4月6日～4月15日 運動の重点 (1) 子供を始めとする歩行者の安全確保 (2) 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上 (3) 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保 (4) 高齢者の交通事故防止	県民生活課
4 / 6	優良紀州材展	大消費地にて紀州材の製材品の特別市を開催 開催場所：東京中央木材市場（千葉県）	林業振興課
4 / 9	企画展 モダン・ブリッツ コレクションにみる世界の版画	モダン（近代）という時代にとって、表現としての版画はどのような役割を担ってきたか。国内屈指の収蔵を誇る当館の版画コレクションを中心にその多様な側面を紹介する展覧会。 期 間：4月9日～6月26日 場 所：県立近代美術館	県立近代美術館
4 / 12	和歌山県森林・林業“新”総合戦略の策定	素材生産量に加え、林業収益の増大にも焦点を当て、素材の生産、流通、加工・販売、木材利用、担い手対策、森林管理の各分野において取組む内容を明らかにした『和歌山県森林・林業“新”総合戦略』を策定。	林業振興課
4 / 12	株式会社富士住建 「富士住建の森 本宮町」森林保全活動	株式会社富士住建が「企業の森」の森林保全活動（補植等）を実施 場 所 田辺市本宮町三越宇東ノ川地内 3.00ha 期 間 4月12日～4月13日、4月19日～4月20日 参加者 企業関係者約130名	森林整備課
4 / 15	和歌山県庁DX推進本部会議	本県における行政DXを推進し、デジタル技術の活用による県民等の利便性向上及び行政の業務効率化を図るため、令和4年4月1日に「和歌山県庁DX推進本部」を設置。 「行政手続に係る住民ストレスの最小化」、「業務全体での時間消費の最小化」、「場所にとらわれず、チーム主体の働き方」に資する業務環境」という3つの考え方で県庁一丸となり取組を推進していくことを決定。 開催日：第1回会議：令和4年4月15日 第2回会議：令和4年7月25日 参加者：本部長（総務部長）、本部長（各部長等）	DX推進室
4 / 15	不正大麻・けし撲滅運動	植えても良いけしと悪いけしの判別方法を普及するとともに、不正に栽培・自生している大麻や植えてはいけないけしを発見した場合には関係機関に連絡するよう啓発を実施。また、発見した大麻や不正けしについては抜去 実施期間 4月15日～6月30日 不正けし抜去本数 21,433本	業務課
4 / 16	ゴールデンキッズ発掘プロジェクト認定証交付式	本県から将来オリンピック等の国際舞台で活躍できる競技者を輩出するため、平成18年から始まった「ゴールデンキッズ発掘プロジェクト」は、現在71名のゴールデンキッズが活動を実施。新年度に認定された16期生（小学4年生）30名と追加認定15期生（小学5年生）7名の認定証交付式を実施 場 所：ホテルアバローム紀の国 参加者数：37名	教育委員会 スポーツ課
4 / 20	「特定複合観光施設区域の整備に関する計画の認定申請について」の議案が否決	和歌山県議会において「特定複合観光施設区域の整備に関する計画の認定申請について」の議案が否決	地域プロジェクト対策室 (元IR推進室)
4 / 23	令和4年度クリーンアップ運動～スポGOMI大会	スポーツの要素を取り入れたゴミ拾い「スポGOMI大会」を日高川町で開催 日 程：4月23日 場 所：日高川町 参加者：77名	県民生活課
4 / 23	児童室特別展示 「これまでの課題図書 2012～2021」	全国学校図書館協議会主催「青少年読書感想文全国コンクール」の過去10年間の課題図書を展示 期 間：4月23日～令和5年3月31日 場 所：県立図書館 児童室	県立図書館

月 日	事 項	説 明	担当課室
4 / 23	特別展 きのくにの大殿若経 — わざわいをはらう経典—	古代～中世に書写された物から近世に印刷された物まで、県内に残された代表的な大殿若経を紹介 期 間：4月23日～6月5日 場 所：県立博物館	県立博物館
4 / 25	和歌山県地域おこし協力隊関連研修会	地域おこし協力隊の受入拡大・定着率向上を目指して、市町村担当者及び地域おこし協力隊に対し研修会を実施 市町村向け研修 第1回担当職員研修（5月）参加者20名 第2回担当職員研修（9月）参加者13名 協力隊向け研修 初任者向け研修（4月）参加者14名 中級研修（8月）参加者9名	移住定住推進課
4 / 25	Sera Creations 「龍の棲む森」森林保全活動	Sera Creationsが「企業の森」の森林保全活動（植樹）を実施 場 所 田辺市龍神村福井宇平井地内 1.36ha 参加者 企業関係者2名	森林整備課
4 / 28	きいちゃんの災害避難ゲームが「ジャパン・レジリエンス・アワード2022」で最優秀賞を受賞（3月）	「楽しみながら学ぶ！災害対応シミュレーションゲーム『きいちゃんの災害避難ゲーム』」が「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2022」で最優秀賞を受賞	防災企画課
4 / 28	紀州技研工業株式会社 「KGI紀州技研 継続の森」森林保全活動	紀州技研工業株式会社が「企業の森」の森林保全活動（植樹）を実施 場 所 田辺市龍神村小家宇カラサキ地内 0.64ha 参加者 企業関係者3名	森林整備課
4 / 29	2025年大阪・関西万博 機運醸成シンポジウム	開催まで3年を切った「2025年大阪・関西万博」の成功に向け、県民の理解を深めるとともに、県内の機運醸成を図るため、「2025年大阪・関西万博 機運醸成シンポジウム」を開催 場所：和歌山県民文化会館（オンライン同時配信） 主催：和歌山県・和歌山県商工会議所連合会 基調講演：衆議院議員 二階俊博氏 万博概要説明：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長 石毛博行氏 参加者：約1,500名（オンラインでの参加含む）	商工観光労働総務課
4 / 29	きて、みて、さわって、紀州備長炭	紀州備長炭の魅力のほか、原木林を循環利用して守り育てる「やまづくり」を多くの人に周知するワークショップを開催 開催日： 4月29日、8月11日 開催場所： イオンモール和歌山 センターコート WS概要： 備長炭風鈴づくり、炭電池づくり 参加者数： 延120名	林業振興課
5 / 9	光化学オキシダント（スモッグ）特別監視	光化学オキシダント（スモッグ）による健康被害を未然に防止するため、特に濃度が高くなる夏期に特別監視を実施 期 間：5月9日～10月7日 監視地域：和歌山市、海南市、有田市	環境管理課
5 / 9	経済団体に対する新規高等学校等卒業予定者に係る求人確保の要請	和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山労働局の連名で、経済5団体に対し新規高等学校等卒業予定者の求人確保及び求人票の早期提出に係る要請書を提出し、意見交換会を実施 日程・場所 5月9日 ダイワロイネットホテル	労働政策課
5 / 9	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々に社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業 参画企業等の名称 キクロン株式会社 活動地及び活動面積 伊都郡かつらぎ町上天野宇古峠地内 3.11ha 森の名称 「にうつひめの森」	森林整備課
5 / 10	令和4年春の叙勲・褒章、第38回危険業務従事者叙勲受章者伝達式	国家又は公共に対し優れた功労のある方々に叙勲・褒章を伝達。（和歌山県関係受章者・・・叙勲44名、危険業務従事者叙勲29名、褒章8名） 伝達日：5月10日、6月6日 場 所：正庁	秘書課
5 / 13	和歌山イノベーションベース ローンセミナー	「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、アントレプレナーシップを持つ起業家を成功した起業家が育成・支援するためのプロジェクトを開始	企業振興課
5 / 13	産総研技術セミナー in 和歌山	国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）とはどのような組織か、民間企業が産総研を活用する際の方法を紹介。また、産総研機能化学研究部門の研究事例を紹介 場 所 和歌山県工業技術センター&Web配信（ハイブリッド） 参加者 96名	産業技術政策課 （工業技術センター）
5 / 18	消費者月間啓発キャンペーン	消費者被害の未然防止・拡大防止を図るため、消費者月間に消費者トラブル防止啓発チラシ及び相談窓口周知用啓発物品を配布 場 所 JR和歌山駅 配布数 1,000	県民生活課 （消費生活センター）
5 / 20	消費者月間無料弁護士相談	和歌山弁護士会消費者保護委員会の協力により、消費生活に関する無料法律相談（悪質商法被害など契約に関する相談）を実施 場 所 和歌山県消費生活センター	県民生活課 （消費生活センター）
5 / 21	津田工業株式会社 「切畑・津田工業の森」森林保全活動	津田工業株式会社が「企業の森」の森林保全活動（植樹）を実施 場 所 紀の川市切畑宇葛城地内 0.40ha 参加者 企業関係者約20名	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
5 / 22	第22回和歌山県障害者スポーツ大会	障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者に対する社会の理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加促進に寄与することを目的に障害者を対象とするスポーツ大会を開催。 ・5月22日 アーチェリー競技 （県子ども・女性・障害者相談センター） 参加者4人 卓球競技（県子ども・女性・障害者相談センター） 参加者37人 ボウリング競技（和歌山グランドボウル） 参加者84人 ・5月29日 陸上競技（紀三井寺公園陸上競技場） 参加者173人 ・6月 5日 水泳競技（秋葉山公園県民水泳場） 参加者62人 ・6月12日 ボッチャ競技（県子ども・女性・障害者相談センター） 参加者7人 ・9月25日 フライングディスク競技（紀三井寺公園陸上競技場） 参加者220人	障害福祉課
5 / 22	保護者向け就活セミナー 「和歌山で就職しよう！」	リターン就職を希望する保護者等を対象に、県内における就職を促進するため、セミナーを開催 日程・場所 5月22日 Web上 参加人数 80人	労働政策課
5 / 22	「わかやま森林と樹木の日」記念行事の開催	平成23年に開催された第62回全国植樹祭の意義を後生に伝え、県民みんなで和歌山の森林や樹木を守り育て、緑豊かな和歌山を将来に引き継いでいくため、「わかやま森林と樹木の日」記念行事を開催。 場所：日高郡美浜町 煙樹海岸多目的広場 参加者：約100名	森林整備課
5 / 25	令和5年度国の施策及び予算に関する和歌山県の提案・要望	県の重点施策を推進する上で必要となる予算の確保や制度の創設・拡充に向け、関係省庁に対して提案・要望活動を実施 【提案・要望先】 内閣官房・内閣府、総務省、法務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省、警察庁、西日本高速道路（株）	企画総務課
5 / 26	産業廃棄物運搬車両に対する路上検査（前期）	産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止のため、廃棄物運搬車両に対する路上検査を実施 実施期間：5月26日～7月11日 実施場所：和歌山県内8か所	廃棄物指導室
5 / 27	令和4年和歌山県知事表彰式	公共の福祉増進に功勞のあった方、その他広く県民の模範となるべき方を表彰 会 場：アパローム紀の国 受賞者：47（個人：42名 団体：5団体）	秘書課
5 / 27	応募前企業ガイダンス（紀南地区）	高校生の就職意識の向上と、県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する紀南地域の全ての高校3年生と県内企業75社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催 日程・場所 5月27日 田辺スポーツパーク 参加人数等 企業75社、生徒370人	労働政策課
5 / 28	和歌山県文化表彰受賞記念公演（石黒晶氏）	令和元年度に和歌山県文化功勞賞を受賞された石黒晶氏（作曲家）による公演を開催 場所：和歌山県立図書館メディア・アート・ホール及びオンライン	文化学術課
5 / 28	一般国道42号新宮道路用地幅杭設置式	一般国道42号新宮道路の用地幅杭設置式を開催 共催：近畿地方整備局、和歌山県、新宮市	道路政策課 高速道路推進室
5 / 28	令和4年度 熊野川総合水防演習	紀伊半島大水害で得た経験や教訓を未来に継承するため、当時被災した周辺自治体が参画した総合水防訓練を熊野川で初めて開催。 場所：和歌山県新宮市相筋地先 熊野川右岸河川敷 内容：水防訓練、救出・救護訓練、避難訓練 主催：国土交通省、和歌山県、三重県、新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町	河川課
5 / 29	ライブラリー室内楽定期演奏会Vo. 34	澤ファミリーによる「こころ」と「いのり」のコンサート 場 所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール 入場者：230名	県立図書館
5 / 31	統計功勞者表彰式（令和3年度和歌山県統計大会）	統計に関して功績のあった方々を表彰 会場：和歌山県庁 正庁 内容：各大臣表彰伝達、知事感謝状贈呈	調査統計課
6 / 1	わかやま移住定住支援センター開設	県内3か所で行っていた移住相談・現地案内・空き家相談の窓口を統合し、移住相談者の利便性を高めた支援センターを開設	移住定住推進課
6 / 1	令和4年度(第40回)土砂災害防止「全国の集い」	土砂災害の防止と被害の軽減を目的に定められた「土砂災害防止月間(6月1日～6月30日)」の主要事業である“土砂災害防止「全国の集い」”を平成23年の紀伊半島大水害からの復興と土砂災害防止のために様々な活動を行ってきた和歌山県で開催。 ・開催テーマ 強くしなやかで美しい国土づくりを支える砂防 ～大災害からの復興と新たな挑戦～ ・開催式典・シンポジウム等 日 程：6月1日(水) 場 所：紀南文化会館 参加者：約1,130名 ・現地研修会 日 時：6月2日(木) 場 所：滝尻地区門谷砂防堰堤、紀伊田辺地区民有林直轄治山事業 参加者：61名 ・主催 国土交通省、和歌山県	砂防課

月 日	事 項	説 明	担当課室
6 / 4	株式会社長谷工コーポレーション 「長谷工の森林」森林保全活動	株式会社長谷工コーポレーションが「企業の森」の森林保全活動（補植等）を実施 場 所 田辺市中辺路町真砂字川向地内 3.72ha 参加者 企業関係者約50名	森林整備課
6 / 7	スカイパトロール	廃棄物の不法投棄を監視することを目的に、和歌山県警察と合同で県警ヘリコプターによる空域からの監視パトロールを実施 実施日：6月7日、6月30日 実施場所：和歌山県全域 参加機関：和歌山県警察 和歌山県 延べ6名	廃棄物指導室
6 / 10	応募前企業ガイダンス（紀中地区）	高校生の就職意識の向上と、県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する紀中地域の全ての高校3年生と県内企業61社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催 日程・場所 6月10日 御坊市立体育館 参加人数等 企業61社、生徒173人	労働政策課
6 / 11	わかやまUIターン合同企業面接会	令和5年3月卒業予定の新卒予定者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業面接会を開催 日程・場所 6月11日 アクセス梅田フォーラム 参加企業 20社 参加人数 8人	労働政策課
6 / 11	企画展 幕末から明治のきのくに文人画 一偉大なる師、野呂介石を慕いてー	幕末から明治において文人画家たちに大きな影響を及ぼした野呂介石。その弟子や影響を受けた作品を紹介 期 間：6月11日～7月10日 場 所：県立博物館	県立博物館
6 / 14	応募前企業ガイダンス（伊都地区）	高校生の就職意識の向上と、県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する伊都地域の全ての高校3年生と県内企業62社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催 日程・場所 6月14日 県立橋本体育館 参加人数等 企業62社、生徒222人	労働政策課
6 / 15	第10期わかやま塾の開講	将来和歌山県を支え、世界にはばたくグローバル人材の育成を目的に、50歳未満の県内企業の経営者等55名を対象にした「第10期わかやま塾」を開講。令和4年6月から令和5年2月まで全9回開催	企業振興課
6 / 16	応募前企業ガイダンス（和歌山市地区）	高校生の就職意識の向上と、県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する和歌山市地域等の全ての高校3年生と県内企業143社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催 日程・場所 6月16日 和歌山ビッグホール・ビッグウエーブ 参加人数等 企業143社、生徒687人	労働政策課
6 / 17	「和歌山県と総合警備保障株式会社との包括的連携に関する協定書」の締結	県民の防災及び防犯意識の向上を図り、県民生活における安全・安心な地域づくりの実現に資することを目的とし、総合警備保障株式会社（ALSOK）と包括連携協定を締結	防災企画課
6 / 17	データ活用シンポジウム（DX時代の統計）	データ駆動型社会の到来とICTの進展の中で企業のDXへの取組を通じ、今後の公的統計の将来を展望し、統計データ活用センター及び和歌山県データ活用推進センターの意義を広く発信することを目的として総務省統計局及び（独）統計センターと共催 ・会場 ホテルグランヴィア和歌山 ル・グラン ※オンライン同時配信 ・参加者数 746人（うちオンライン567人） ・内容 和歌山大学における取組紹介 伊東 千尋（和歌山大学長） 基調講演 丸山 宏氏（花王株式会社 エグゼクティブフェロー） パネルディスカッション コーディネーター 樫 広計（情報・システム研究機構統計数理研究所長） パネリスト 丸山 宏氏（花王株式会社 エグゼクティブフェロー） 竹村 彰通氏（滋賀大学長） 佐々木 潔氏（Zホールディングス株式会社常務執行役員グループチーフデータオフィサー）	企画総務課
6 / 17	令和4年度東大先端研Webセミナー	東京大学先端科学技術研究センターが保有する技術シーズについて、県内中小企業を対象にした講演会を実施 開催日 第1回：6月17日、第2回：9月30日、第3回：11月18日、第4回：12月23日 場 所 東京大学先端科学技術研究センターから配信（Webセミナー） 参加者 第1回：31名、第2回：38名、第3回：29名	産業技術政策課 （工業技術センター）
6 / 22	第27回機械要素技術展	県内事業者の販路開拓を図るため、軸受・ベアリング・ねじ・ばねなどの機械要素や、金属・樹脂に関する加工技術を一堂に集めた日本最大の専門技術展に集団出展を実施 期 間 6月22日～6月24日 参加企業 9社	企業振興課
6 / 22	紀州材展	大消費地にて紀州材の製材品の特別市を開催 開催場所：西垣林業名古屋市場（愛知県）	林業振興課
6 / 23	男女共同参画週間	男女が互いに尊重し合い、性別にかかわらず個性と能力を十分発揮することができる男女共同参画社会の形成に向けて、県民の理解を深め行動を促すため、県内各地で啓発活動等を実施 期間 6月23日～6月29日	青少年・ 男女共同参画課
6 / 24	プラスチックごみ削減キャンペーン（第1回）	プラスチックごみ削減県民運動として、県民によるプラスチックごみを削減する取組の宣言や取り組んでいる写真の発信を促進するキャンペーンを実施 実施期間：6月24日～8月31日 宣言者数：18名	循環型社会推進課
6 / 25	令和4年度クリーンアップ運動～スポGOMI大会	スポーツの要素を取り入れたゴミ拾い「スポGOMI大会」をかつらぎ町で開催 日 程：6月25日 場 所：かつらぎ町 参加者：109名	県民生活課

月 日	事 項	説 明	担当課室
6 / 25	わかやま就活フェスタ	学生の県内就職を促進するため、就職活動を控える学生を対象に、企業からスカウトされる人材になるためのセミナーや、グループディスカッション、企業研究フェアを行うわかやま就活フェスタを開催 日程・場所 6月25日 大阪府立男女共同参画・青少年センター 参加企業 10社 参加人数 6人	労働政策課
6 / 28	「2025年国際博覧会和歌山推進協議会」第1回協議会	2025年大阪・関西万博の成功に向け、県内での機運醸成を推進し、県内へ万博の効果を最大限波及させるよう誘客促進や企業等に情報発信することを目的に、産業界、金融機関、行政等の方々に参画いただき、「2025年国際博覧会和歌山推進協議会」を設立し、第1回協議会を開催 場所：ホテルアバローム紀の国 代表： ・和歌山県知事 ・和歌山県商工会連合会 会長 副代表： ・和歌山県商工会連合会 会長 構成団体（抜粋）： ・和歌山県中小企業団体中央会 ・和歌山県観光連盟 ・株式会社紀陽銀行 ・和歌山大学 など13団体	商工観光労働総務課
6 / 29	「人権感覚を育てよう」プログラム講師養成セミナー	幼児期に「思いやり」や「いたわり」の心を育み、人権を尊重できる子供を育てることを目的とした幼児向け人権啓発プログラム「人権感覚を育てよう」プログラムを保育所や幼稚園等で実施できるファシリテータを養成 日 程：海南市：6月29日（参加者16人） 御坊市：6月30日（参加者7人）	人権施策推進課
6 / 29	第21回わかやま環境賞	環境保全活動に優れた功績のあった個人や団体を表彰し、その活動事例を広く県民に紹介することにより、県民の環境保全に関する意識の向上と自主的な取り組みを促進 表彰式：6月29日 場 所：県庁（正庁） わかやま環境大賞 1件 わかやま環境賞 3件 特別賞（感謝状）1件	環境生活総務課
6 / 29	国登録有形文化財（建造物）の新規登録	以下の2か所8件が、国の登録有形文化財（建造物）に登録 ・一本旅館 本館、玄関棟、旧館、新館、門及び塀 ・上田家住宅 主屋、離れ座敷、乾蔵	教育委員会 文化遺産課
6 / 30	高野山会議2022	開創1200年の歴史を持つ高野山を舞台として、科学技術×アートデザイン×宗教の深い対話を通じて包摂的な社会を実現するために何ができるか、1200年後の世界を考え、感性豊かに議論し発信することを目的に開催 ・会場：真言宗総本山金剛峯寺、高野山大学 他 ・期間：6月30日～7月3日 ・参加者：967人 ・内容：セッション、クラシックコンサート、エキスカッション等	企画総務課
6 / 30	「匠の技 伝道師」認定証交付式	優れた技術を次世代に伝承するため、卓越した栽培技術を持つ農業者を「匠の技伝道師」として認定 会 場：県庁特別会議室 認定者：3名	経営支援課
6 / 30	令和4年度きのくにコミュニティスクール推進に係る研修会(高校の部)	コミュニティ・スクールについての理解を深め、学校運営協議会の機能を生かした教育活動の基盤を創造し、高校の魅力化につなげる研修会を開催 開催方法：オンライン 参加者：46名	教育委員会 生涯学習課
7 / 1	わかやまこどもエコチャレンジ	夏休み中、県内小学4～6年生が家族と一緒に節電・節水等のエコ活動にチャレンジ。その活動レポートを県内の公共施設やHPに展示することにより、広く一般に周知啓発し、エコライフの普及を促進 期間：7月1日～9月30日	環境生活総務課
7 / 1	令和4年度（第58回）「夏の子供を守る運動」	関係機関、団体、地域社会が一体となり、県民総ぐるみで夏期の青少年の非行防止、健全育成、有害環境の浄化、犯罪被害防止、水の事故・交通事故の防止を図り、すべての青少年が「明るく・正しく・たくましく」育つことを目的とした取組 実施期間：7月1日～8月31日	青少年・男女共同参画課
7 / 1	献血運動厚生労働大臣表彰状及び感謝状の伝達並びに和歌山県知事感謝状の贈呈	「愛の血液助け合い運動」月間（7月1日～7月31日）行事の一環として、献血運動の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した団体（事業所・学校等）、個人に対し、その功績を称えるため、表彰状及び感謝状を贈呈 被贈呈者：18団体、3個人	業務課
7 / 1	VALUE -WAKAYAMA Design Management-	県内企業が、多様な経験を持つ専門人材と協同して、ビジョン作りやデザイン思考について学び、事業創出や価値創出を行うプロジェクトを開始	企業振興課
7 / 4	令和4年度和歌山県日本薬局方講習会	県内医薬品等製造業者及び製造販売業者に従事する品質管理担当者等を対象に、日本薬局方に関する理解を深め、基本的な分析操作を習得することを目的に技術講習会を実施 開催日&場所 第1回 第一班：令和4年7月4日、第二班：令和4年7月5日、第三班：令和4年7月11日、第四班：令和4年7月12日（和歌山県工業技術センター） 第2回 令和4年9月8日（ハイブリッド開催） 第3回 令和4年11月21日（ハイブリッド開催） 第4回 第一班：令和5年1月23日、第二班：令和5年1月24日、第三班：令和5年1月30日、第四班：令和5年1月31日 参加者 第1回：17名（4班の合計）、第2回：80名、第3回：52名	産業技術政策課 （工業技術センター）
7 / 5	企画展 なつやすみの美術館12 妻木良三 「はじまりの風景」	鉛筆などで独自の世界を描き出す和歌山県湯浅町出身の妻木良三氏をゲストに迎えた展覧会。 期 間：7月5日～9月4日 場 所：県立近代美術館	県立近代美術館

月 日	事 項	説 明	担当課室
7 / 6	第2回国際サステナブルグッズEXPO	県内事業者の販路開拓を図るため、エコ、エシカル、オーガニック、フェアトレード製品などが一堂に会する展示会に集団出展を実施 期 間 7月6日～7月8日 参加企業 8社	企業振興課
7 / 7	大人のインターンシップ	コロナ禍を契機としたテレワーク勤務の普及などにより生じている地方分散の流れを捉え、和歌山を支える産業人材を呼び込むチャンスを逃さないため、新たに「大人のインターンシップ（社会人向け）」を実施（和歌山の仕事を深く知る機会を創出） 日程 通年（求職者の希望に合わせた就業体験プログラムを提供） 受入企業 27社	労働政策課
7 / 9	和歌山県自主防災組織情報連絡会情報交流会	大規模災害に備え、地域の防災活動の活性化を目的として、自主防災組織や地域のリーダーの方々などを対象に、和歌山県自主防災組織情報連絡会による「情報交流会」を開催 開催場所 海南nobinos 主催者 和歌山県自主防災組織情報連絡会、海南市 開催内容 自主防災組織の代表者による事例発表、講師を交えたパネルディスカッション 参加者数 85名	防災企画課
7 / 9	和歌山県文化表彰受賞記念講演（久保田弘敏氏）	令和3年度に和歌山県文化賞を受賞された久保田弘敏氏（航空宇宙工学者）による講演会を開催 場所：きびドーム及びオンライン	文化学術課
7 / 9	高校生向けWeb合同企業説明会	就職希望の高校生および保護者を対象に、和歌山県内企業の魅力・働きがい等を発信し、就職の参考としてもらうため、Web上で合同企業説明会を開催 日程 7月9日 参加企業 20社 参加人数 延べ318人	労働政策課
7 / 10	第26回参議院議員通常選挙	任期満了に伴い、参議院議員通常選挙を執行 選挙結果 【選挙区】 【比例代表】 投票率 52.42% 投票率 52.42% 投票者数 417,419人 投票者数 417,388人 定数 1人 定数 50人 立候補者 5人 立候補者 178人	選挙管理委員会
7 / 10	わかやま林業体感セミナー2022	都市部において、良質な紀州材を産出する紀州林業と和歌山県への移住についてのプロモーション動画やSNS等を効果的に使った広報活動によりPRを行い、紀州林業への関心を高め、さらに和歌山への興味関心を高めるため、体験型セミナーを開催 開催日： 7月10日、7月24日、10月9日、10月30日、11月5日、11月13日、11月19日 開催場所： オンライン、大阪・梅田、上富田町、東京・有楽町	林業振興課
7 / 10	令和4年度 第1回 高校生のための和歌山未来塾	演題：「ロケットと人工衛星の“なぜ”を考えてみよう」～宇宙システム工学のすずめ～ 講師：東京大学名誉教授、帝京大学元客員教授 久保田 弘敏 氏 場所：ダイワロイヤルホテル ホテル&リゾート和歌山串本、オンライン 参加者：約150名	教育委員会 総務課
7 / 11	わかやま夏の交通安全運動	夏期の行楽等による交通量の増加、暑さからくる疲れや気の緩みなどによる夏特有の交通事故が多発する時期をとらえ、県民の交通マナーの向上を図り、交通事故防止のために実施 期 間：7月11日～7月20日 運動の重点 (1) 横断歩道における歩行者優先の徹底 (2) 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶 (3) 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保	県民生活課
7 / 11	2代目交通安全和歌山夢大使「楓浜」委嘱	南紀白浜アドベンチャーワールドのジャイアントパンダ「楓浜」を2代目交通安全和歌山夢大使に委嘱。任期は1年で、来年7月までの間、子供を始め、幅広い世代に交通安全を呼びかけるため各種交通安全広報を実施	警察本部 交通企画課
7 / 11	「サイン+サンクス運動」の実施	歩行者に対し、横断歩道を安全に渡るための行動を促し、横断歩行者事故を抑止することを目的に県内の13小学校を推進校に指定し、横断歩行者の安全確保施策を実施 期 間：7月11日～ 内 容 横断歩道を渡る時に歩行者が手を上げる（サイン）などして、運転者へ横断する意思を明確に伝えることに加え、停止してくれた運転者に対し「ありがとう」（サンクス）の気持ちを会釈などで伝えることで、運転者に横断歩行者保護の意識を向上させ、横断歩行者事故を抑止する。	県民生活課 警察本部 交通企画課
7 / 13	外観検査セミナー	目視検査の現場改善と、画像処理装置、AIを使った画像外観検査装置の精度向上に役立つ照明選定の重要性を、事例紹介と実演を交えて紹介 場 所 和歌山県工業技術センター&Web配信（ハイブリッド） 参加者 54名	産業技術政策課 （工業技術センター）
7 / 14	株式会社網屋が白浜町に新オフィスを開設	株式会社網屋が白浜町に新オフィスの開設を決定 進出協定 令和4年7月14日 事業所名 株式会社網屋 事業内容 IT機器のキッティング	企業立地課
7 / 15	郷土資料展示「政治なるものはアートなり、サイエンスにあらざる陸奥宗光の外伝」	陸奥宗光没後125年の節目に日英通商航海条約が調印された7月にあわせて陸奥宗光に関連のある資料を展示・貸出 場 所：県立図書館 閲覧室 期 間：7月15日～8月11日	県立図書館
7 / 16	夏休み企画展 地名のなぞ！？	和歌山県内の地名の由来やその移り変わり、地名の調べ方や面白さを、夏休みの自由研究にもできるようわかりやすく紹介 期 間：7月16日～8月21日 場 所：県立博物館	県立博物館

月 日	事 項	説 明	担当課室
7 / 16	夏期企画展「くだもの民具」	ウメ、カキ、ミカンなど、江戸時代から近現代にかかる果物の栽培・生産・出荷にまつわる民具と生産技術を紹介し、県内各地における果物栽培の歴史や変遷、農業システムの特徴について考える 期 間：7月16日～9月4日 来場者：1434名 場 所：県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘
7 / 16	特別展 「海水と淡水の交わるところ～汽水にくらす魚たち～」	汽水域でみられる多様な魚類や、生息場所としての汽水域の重要性について展示紹介 期 間：7月16日～9月4日 場 所：県立自然博物館 入館者：26885名	県立自然博物館
7 / 17	ライブラリー室内楽定期演奏会Vo. 35	宮下直子シューベルトの世界 場 所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール 入場者：196名	県立図書館
7 / 19	第1回和歌山県災害廃棄物処理担当者勉強会	県内の市町村職員、関係団体及び県災害廃棄物処理支援要員を対象に、一般的な基礎知識等を得得する勉強会 参加者数 市町村18名 （一社）和歌山県産業資源循環協会4名 （一社）和歌山県清掃連合会1名 （一社）和歌山県一般廃棄物協会2名 県災害廃棄物処理支援要員12名 講師5名 事務局3名 実施場所 みなべ町中央公民館	循環型社会推進課
7 / 20	「第28回手づくり紙芝居コンクール」受賞作品（複製）展示	「紙芝居」に興味・関心を持っていただくとともに、「第29回手づくり紙芝居コンクール」の開催について周知を図るため昨年度の受賞作品を展示 期 間：7月20日～8月18日 場 所：県立図書館 展示室	県立図書館
7 / 21	第1回再就職につながるステップアップフェア	結婚や出産等で離職した女性、定年退職された方、Uターン転職希望者を対象に、再就職・転職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会及び企業向け・求職者向けセミナーをパッケージ開催 日程・場所・参加人数 7月21日 オンライン 企業向けセミナー 28社 7月28日 和歌山市+オンライン 求職者向けセミナー 20人 和歌山市+オンライン 合同企業説明会 38人	労働政策課
7 / 21	わかやまスマート農業フェア	施設園芸用環境制御機器やドローンなどのICT（情報通信技術）やロボット技術などを活用した製品の紹介と展示、並びに講師の先生を招いたスマート農業の実践に関する講演を行う「わかやまスマート農業フェア」を開催 7月21日 和歌山県立情報交流センターBig・U 7月26日 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛	研究推進室
7 / 21	サマー遊ing2022	生涯学習に関する様々な取組や活動を行っているボランティアやNPO等による体験教室及び展示発表などを開催 期 間：7月21日～7月24日 場 所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール他 内 容：「ウミガメフリーフィング」 「おもしろ工作教室」他 入場者：455名	県立図書館
7 / 24	宇宙シンポジウムin串本	カイロソケット打ち上げに向けた準備が進む串本町において、串本古座高校の生徒にも運営に携わってもらい、「宇宙シンポジウムin串本」を開催 会場：ホテル&リゾート 和歌山 串本 来場者数：200名（別途オンライン配信を実施）	産業技術政策課
7 / 25	世界との対話と協働：アジア・オセアニア高校生フォーラム	本県の高校生が、アジア・オセアニアの国・地域の高校生とともに、世界共通の諸課題について、ウェブ会議ツールを利用してオンライン上で意見交換し、グローバルな視野で物事を捉える力を養う機会とした。また、自らの考えを相手に伝える機会を通して、国際社会で活躍できるリーダーの育成を図ることを目的に開催 参加校・生徒数：国内外あわせて41校82名 期間：7月25日～7月27日	国際課 県立学校教育課
7 / 27	令和4年度総合統制室運営図上訓練	県危機管理事務局職員、県災害対策本部総統制室応急対策班及び消防応援活動調整本部で勤務する職員を対象とし、同職員の能力向上を図るとともに、発災初期の対応を検証することを目的として訓練を実施。訓練は、消防庁が主催する「第6回緊急消防援助隊全国合同訓練図上訓練」に参加する形態で実施 実施場所：場所：県庁南別館、防災航空センター、田辺市消防本部ほか 参加機関：和歌山県、和歌山県警察本部、陸上自衛隊第3師団司令部、第37普通科連隊、自衛隊和歌山地方協力本部、海上保安庁和歌山海上保安部、大阪市消防局、新潟市消防局、名古屋市消防局、堺市消防局、奈良県防災航空隊、宮城県防災航空隊、和歌山市消防局、那賀消防組合消防本部、海南市消防本部、有田市消防本部、湯浅広川消防本部、日高広域消防事務組合消防本部、御坊市消防本部、田辺市消防本部、白浜町消防本部、串本町消防本部、那智勝浦町消防本部、新宮市消防本部、県内沿岸部市町（18市町）	災害対策課
7 / 28	わかやまスマート農業実演会	農作業の省力化・軽作業化に向けたスマート農機（ドローン・アシストスーツ・リモコン式草刈機等）を体験する実演会を開催 7月28日 有田地域、那賀地域 29日 伊都地域 9月5日 西牟婁地域、日高地域 6日 海草地域	研究推進室
7 / 31	ネイチャー・キャンプの開催	本県の豊かな自然や生態系を将来にわたり保全していくため、その担い手となる人材を発掘・育成することを目的に、若年層を対象とした自然学習会を開催 ※夏キャンプ 7月31日、8月6日 秋キャンプ 9月24日、25日 まとめの会 10月10日	自然環境室

月 日	事 項	説 明	担当課室
8 / 1	(株)メルカリ、(株)ソウゾウとの包括連携協定の締結	県内事業者のEC市場への参入支援等を通じた地域活性化を目的として、包括連携協定を締結 締結式：8月1日 実施場所：知事室 連携項目： ①ECを活用した地域の活性化に関すること ②転職なき移住、ワーケーションの推進に関すること 他	企画総務課
8 / 1	令和4年度「わかやまの山村」絵画コンクール	森林の恵みとそれを支えてきた山村への理解と関心を深めるため、県内の園児、児童、生徒を対象に絵画を募集、優秀作品を選び、展示会を開催。 募集期間：8月1日～9月5日 応募総数：115校 1,316点 入賞作品数：うばめがし賞 5点、めじろ賞 10点 うめの花賞 35点、佳作 50点	林業振興課
8 / 2	第44回 「全日本中学生水の作文コンクール」	水について理解を深め、考える機会とするため、中学生を対象に水の作文を募集。和歌山県審査により、入賞作品を選出し、優秀賞を受賞された3名に対して表彰式を実施 表彰式：8月2日 和歌山県庁 特別会議室 募集期間：1月11日～5月10日 応募総数：10校、557編 入賞作品数：優秀賞 3編、入選 5編、佳作 10編	地域政策課
8 / 4	第10回きのくにジュニア科学オリンピック	科学に関心のある中学生が切磋琢磨する場を設け、科学や理数系分野への学習意欲の一層の向上を図ることを目的に実施 実施日：8月4日（筆記競技の部）、9月4日（実技競技の部） 場 所：各中学校 12会場、県立情報交流センターBig・U	教育委員会 義務教育課
8 / 6	Uターンフェア	令和5年3月卒業予定の学生と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 8月6日 御坊市民文化会館 8月12日 ガーデンホテルハナヨ アリーナ会場 8月22日、23日 ホテルグランヴィア和歌山 参加人数 293人	労働政策課
8 / 6	和歌山県警察学生サポーター委嘱	8月6日付けで新たに学生ボランティア24名を委嘱（計50名、11月末現在） 非行少年や被害少年等の立ち直りのための非行防止及び健全育成活動に意欲と熱意を持ち、少年と年齢が近く心情を理解しやすい立場にある大学生を委嘱（愛称「フロッサムリーダーズ」） 警察、関係機関及び少年警察ボランティア団体とともに、少年の社会参加及び居場所づくりのための諸活動を行い、少年が地域社会の中で、目標を見つけ、健全な成長を目指すように支援	警察本部 少年課
8 / 10	令和4年度 和歌山スーパー未来塾	テーマ：人工知能の最先端 講師：東京大学先端科学技術研究センター 原田達也、椋田悠介 氏 場所：和歌山県民文化会館 参加者：7名 ※志の高い県内高校生に、専門分野を探究し続けることの意味や面白さなど「学びの本質」を知ってもらうため、各分野のトップランナーである東京大学先端科学技術研究センター教員を講師として迎え、少人数のゼミ形式で集中講義や相互交流を実施	教育委員会 総務課
8 / 17	一日図書館員になってみませんか	図書館業務の体験を通じて、図書館についての理解・関心を深めるため実施 場 所：県立紀南図書館 参加者：8名	県立図書館
8 / 20	わかやま創業スクール	起業に必要な知識・ノウハウを体系的に学びながら、事業計画書の作成に繋げるワークショップ主体の講座を開講。 開催日：8月20日～11月26日（全10日）	企業振興課
8 / 20	スポット展「天王塚古墳のあゆみ」	天王塚古墳連絡道路開通及び貯水タンク撤去にかかる県民のみなさんの意見を契機として、現在の天王塚古墳に至るこれまでのあゆみを古写真などを展示し紹介 期 間：8月20日～9月16日 場 所：県立紀伊風土記の丘 ※ロビー展示	県立紀伊風土記の丘
8 / 23	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々に社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業 参画企業等の名称 ワコン株式会社 活動地及び活動面積 田辺市龍神村殿原字和喜地内 1.10ha 森の名称 「ワコンの森」	森林整備課
8 / 23	防災教育セミナー	令和4年度から、日高川町内の全小中学校において、教育計画に位置付けた計画的な土砂災害に関する防災教育が開始されたことを契機として、防災教育の一層の普及・展開を図るため、小中学校の教職員および市町村防災関係職員を対象にしたセミナーを開催。 場 所：日高川町防災センター 参加者：約60名	砂防課 （土砂災害啓発センター）
8 / 24	わかやまテレワークフェア	クラウドソーシングを利用した在宅就労（テレワーク）に興味のある方を対象として、先輩ワーカーの体験談等を紹介する交流会を開催 【和歌山会場】 日程・場所 8月24日 和歌山県労働福祉会館プラザホープ 参加人数 計23人 【田辺会場】 日程・場所 8月25日 和歌山県立情報交流センターBig・U 参加人数 計20人	労働政策課
8 / 25	県内企業の先輩社員との交流会&企業研究フェア	学生の県内就職を促進するため、県内企業に勤務する先輩社員との交流会や、企業研究フェアを開催。企業講師による就活に役立つメイク術を学ぶセミナーや、先輩社員との交流会、企業研究フェアを実施 日程・場所 8月25日 和歌山城ホール 参加企業 9社 参加人数 35人	労働政策課

月 日	事 項	説 明	担当課室
8 / 27	企画展 あの人からの手紙	県立博物館に所蔵されている徳川頼宣・吉宗や陸奥宗光・南方熊楠などの偉人の書状・書簡類を紹介 期 間：8月27日～10月2日 場 所：県立博物館	県立博物館
8 / 30	スタートアップ創出支援チームとのマッチングイベント	県経済を牽引できるようなシンボリックなベンチャー企業を創出することを目的に、創業・第二創業を目指す事業者とスタートアップ創出支援チームとのマッチングを実施 会場：ホテルアバローム紀の国（オンラインを併用） 発表者：6者 支援チーム：28者	産業技術政策課
8 / 31	令和4年度和歌山県100年企業表彰	社会経済情勢の変遷の中において、100年以上にわたり伝統の技術や事業を守り、継承することによって本県の経済発展に貢献し、かつ他の企業の模範となってきた「長寿企業」を表彰。 場 所：アバローム紀の国 受賞企業：22社	企業振興課
9 / 1	敦謙国際智能科技股份有限公司が和歌山県に新オフィスを開設	敦謙国際智能科技股份有限公司が和歌山県に新オフィスの開設を決定 進出協定 令和4年9月1日 事業所名 敦謙国際智能科技股份有限公司 事業内容 日本におけるAIを駆使したスマートホテルシステムの開発及びシステムコンサルティング	企業立地課
9 / 2	ユニチカ労働組合 「ユニチカの森」に関するオンライン講座	ユニチカ労働組合が「企業の森」に関するオンライン講座を開催 場 所 日高川町地内 参加者 労働組合関係者12名	森林整備課
9 / 5	デジタル化推進シンポジウム	デジタル技術の活用による新たなサービスの創出や生産性の向上に向け、県内企業等の機運醸成を図るため、「デジタル人材の育成が企業経営の幅を広げる」をテーマに、基調講演及びデジタル化に精通されている方々を交えたパネルディスカッションを開催 ・場所：ダイワロイネットホテル和歌山（オンライン同時配信） ・主催：和歌山県 ・基調講演「加速するデジタル変革に企業はどう取り組むのか」： 日本IBM株式会社 代表取締役社長 山口明夫氏 ・パネルディスカッション： 和歌山大学 学長 伊東千尋氏（モデレーター） 日本IBM株式会社 代表取締役社長 山口明夫氏 ニッテッド株式会社 代表取締役社長 井戸康雄氏 株式会社ふみこ農園 専務取締役 成戸晃子氏 株式会社YeeY 共同創業者/代表取締役 島田由香氏 ・基調講演 「日本経済DXのカギ デジタルを『使う』人材に必要なこと」： 東京大学未来ビジョン研究センター 客員教授 西山圭太氏 ・申込者：約800名（オンラインでの参加含む）	商工観光労働総務課
9 / 5	令和4年度 きのくにコミュニティスクール推進に係る研修会(紀北・紀南)	学校・家庭・地域が連携・協働した取組や学校運営協議会の会議の進め方について、講演や模擬熱議を通して学ぶ研修会を開催 場 所：県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛(9月5日) 県立情報交流センターBig・U(9月6日) 参加者：92名	教育委員会 生涯学習課
9 / 6	第10期和歌山県分別収集促進計画の策定	容器包装リサイクル法に基づき、県内市町村が策定した市町村分別収集計画の内容等を取りまとめた「第10期和歌山県分別収集促進計画」を策定	循環型社会推進課
9 / 6	機器利用セミナー	令和3年度、和歌山県工業技術センターに整備された液体クロマトグラフィー質量分析装置(LC-MS)について、装置の概要説明を行うと共に、センターでの測定事例等を紹介 場 所 和歌山県工業技術センター 参加者 22名	産業技術政策課 (工業技術センター)
9 / 7	第94回東京インターナショナルギフトショー秋2022	県内中小企業の優れた製品や技術力をPRし販路開拓のきっかけとすべく、パーソナルギフトや生活雑貨の国際見本市に集団出展を実施 期 間 9月7日～9月9日 参加企業 12社	企業振興課
9 / 8	産業廃棄物運搬車両に対する路上検査(後期)	産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止のため、廃棄物運搬車両に対する路上検査を実施 実施期間：9月8日～10月31日 実施場所：和歌山県内7か所	廃棄物指導室
9 / 9	郷土資料展示「学制150周年記念展示～和歌山の中等教育の歩み～」	学制が公布されてから150年を迎えることを記念し、和歌山県の初期の教育に関連のある資料を展示・貸出・パネル展示 場 所：県立図書館閲覧室(資料の展示・貸出) エントランスホール展示室(パネル展示) 期 間：9月9日～10月12日(パネル展示は9月4日～)	県立図書館
9 / 10	みかん厳選出荷スタート	温州みかんの市場評価を高めるため、JAグループと連携して、糖度選別が可能な光センサー選果機を利用して厳選したみかんを市場に出荷し、品質が劣るみかんを加工用に仕向ける「みかん厳選出荷促進事業」に平成27年度から令和元年度まで取り組んできた。令和2年度からは国の事業、令和4年度からはJAグループの独自事業により同様の取組を継続	果樹園芸課
9 / 10	大規模土砂災害対策技術センターシンポジウム	平成23年9月の紀伊半島大水害や最近の土砂災害をきっかけに進められている大規模土砂災害に対する調査研究・技術開発について紹介し、土砂災害による被害の軽減・防止や安全・安心な社会の実現について考える機会として開催。 場 所：那智勝浦町体育文化会館 参加者：約600名 主 催：近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター、和歌山県、那智勝浦町	砂防課

月 日	事 項	説 明	担当課室
9 / 10	特別展 稗田一穂展	田辺市に生まれた日本画家、稗田一穂の回顧展を田辺市立美術館と共同で開催。80年を超える研究の過程を、アトリエに残された最初期の作品から最新の展覧会出品作品まで、主要な作品によって振り返る展覧会。 期 間：9月10日～11月6日 場 所：県立近代美術館	県立近代美術館
9 / 10	令和4年度 スタンフォード大学遠隔講座 Stanford e-Wakayama	海外大学への進学など、世界に挑戦しようとする生徒の育成を目的に、スタンフォード大学と連携して、和歌山県の高校生向け同時双方向型オンライン遠隔講座を実施 期 間：9月10日～令和5年3月18日 場 所：自宅等（オンライン） 参加者：30名	教育委員会 県立学校 教育課
9 / 11	第11回わかやま高校生クイズin English	広く世界で活躍できる人材を育成するため、高校生等を対象に、英語についての知識や、和歌山県、日本、世界のことがらについて、幅広く質問するクイズ大会を実施 場 所：和歌山マリナーシティ イベントホール 参加者：96名	教育委員会 県立学校 教育課
9 / 13	郷土資料展示「追悼 神坂次郎さん」	和歌山県の作家神坂次郎氏が9月6日に亡くなられたことを受けて、神坂次郎氏の著書を展示・貸出 場 所：県立図書館 閲覧室 期 間：9月13日～11月6日	県立図書館
9 / 15	交通安全啓発ステッカーの贈呈・街頭啓発出発式	横断歩行者事故の抑止を目的とした交通安全啓発（トラックの後部に大型の啓発ステッカーを貼付し、県内各地の道路において運転者に対し、横断歩道における歩行者優先を呼びかける）の実施に伴い、（公社）和歌山県トラック協会へのステッカーの贈呈及び会員である協力事業者トラックの街頭啓発出発式を実施 場 所：和歌山交通公園（和歌山市西18番地1） 参加者：約30名	県民生活課
9 / 16	KINOKAWAぐるりんデジタルスタンプラリー2022	紀の川サイクリストおもてなしスポットを自転車で巡ってスタンプを集めると豪華賞品が当たるラリーイベントを開催。また、同期間でInstagramフォトコンテスト、謎解きゲームも併せて実施 期間：令和4年9月16日～令和5年1月29日	那賀振興局 地域振興部
9 / 17	令和4年度 第2回 高校生のための和歌山未来塾	演題：「起業家精神が未来を創る」～令和に求められるアントレプレナーシップ～ 講師：社会福祉法人樟樹会理事長 前田 効多郎 氏 場所：和歌山県立図書館文化情報センター 研修室、オンライン 参加者：約70名	教育委員会 総務課 企業振興課
9 / 20	テレワーカー養成研修	テレワークに高い関心を持つ人を対象に、テレワーカーとして仕事をしていく上で必要となる基礎的なスキルを修得する機会を提供し、県内におけるテレワーカーを養成するため、テレワーカー養成研修を開催 【和歌山会場】 日程・場所 9月20～10月1日 和歌山城ホール 参加人数 38人 【田辺会場】 日程・場所 10月4～20日 和歌山県立情報交流センターBig・U 参加人数 35人	労働政策課
9 / 21	秋の全国交通安全運動	秋の行楽シーズンを迎え、県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施。 期 間：9月21日～9月30日 運動の重点 (1) 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保 (2) 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶 (3) 自転車の交通ルール遵守の徹底	県民生活課
9 / 21	第1回農山漁村発イノベーション人材育成研修会	農山漁村発イノベーションに取り組みまたは取り組もうとしている農林漁業者を対象とした研修会を開催 【第1回】 ①開催日：9月21日 ②開催場所：アバローム紀の国 ③開催内容：講義・情報提供 テーマ：①ハートを掴む！ ストーリーのある商品づくり ②通販・直販WEBマーケティングの戦略 ④出席者：31名	農林水産総務課
9 / 25	わかやま林業就業相談会2022 ～「職・住」トータルサポート～	和歌山県内の林業事業者への新規就業と移住についてのマッチングを図る就業相談会を開催 開催日：9月25日 開催場所：大阪・梅田 出展事業者：8団体 参加者数：13名	林業振興課
9 / 25	令和4年度読書推進フォーラム（紀南）	県民が読書の楽しさや素晴らしさを実感するとともに、地域全体で読書を通して育む『ことば』の力について考える機会をつくる。 テーマ：「だから読書はおもしろい！～読書を通して育む『ことば』の力～」 講 演：「絵本でこどもたちに伝えたいこと」 絵本作家 長谷川 義史 場 所：新宮市文化複合施設「丹鶴ホール」 参加者：168名	教育委員会 生涯学習課
9 / 27	紀伊半島における交通・観光のデジタル化事業	高野山・熊野エリアにおいて、電車・バスや観光施設、アクティビティ等のチケットの予約・決済・利用がスマートフォン1つで可能とする交通・観光のデジタル化事業を実施 事業名称：KiiPass（キーパス） 実施期間：令和4年9月27日～令和4年11月30日	観光交流課
9 / 28	合同企業面接会	令和5年3月卒業予定の学生を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業面接会を開催 日程・場所 9月28日 和歌山ビッグ愛 参加企業 21社 参加人数 58人	労働政策課

月 日	事 項	説 明	担当課室
9 / 29	わかやまスマート養殖フェア	養殖業者を対象に養殖業のスマート化を目指す上で必要な機器の紹介や養殖事業者と機器メーカーとのマッチングを行う「スマート養殖フェア」を開催 場 所：和歌山県水産試験場 参加者数：48名	資源管理課
9 / 30	プラスチックごみ削減協力事業者制度	プラスチックごみ削減県民運動として、事業者が取り組むプラスチックごみ削減の取組を登録し、その活動を応援する制度を実施	循環型社会推進課
9 / 30	第1回わかやまWEB就職フェア	地場産業分野・観光分野の人材確保を図るとともに、現在、就労していない方や不本意ながら非正規として働いている方の正社員就職を促進するため、オンライン合同企業説明会（タイムテーブル形式）を開催 日 程 9月30日 参加人数 40人	労働政策課
9 / 30	株式会社エスプールグローバルが田辺市に新オフィスを開設	株式会社エスプールグローバルが田辺市に新オフィスの開設を決定 進出協定 令和4年9月30日 事業所名 株式会社エスプールグローバル 事業内容 自治体向けBPO（※）事業 ※ビジネス・プロセス・アウトソーシングの略。定型的な業務プロセスの一部を外部企業に委託すること。	企業立地課
9 / 30	和歌山県国際人育成プロジェクト事業 令和4年度中学3年生外部検定試験	英語によるコミュニケーション能力の向上のために必要な4技能の育成に向け、実用英語技能検定を学習指導に活用することにより、中学生が受験を目指して意欲的に英語学習に取り組むとともに、各学校が、結果をもとに授業改善を進めることで、本県の中学生の英語力の一層の向上を図ることを目的として実施 内 容：中学3年生が、実用英語技能検定を受験する。 受験級については、3級を基本とする。 実施日：9月30日、10月7日（一次試験）、11月6日（二次試験） 実用英語技能検定試験第2回検定を基本とする。 対 象：県内の公立中学校第3学年・義務教育学校第9学年及び特別支援学校中学部第3学年の生徒	教育委員会 義務教育課
10 / 1	令和4年度津波災害対応実践訓練	南海トラフ地震などの大規模災害に備え、関係機関と連携し、迅速な初動対応と災害対応力強化を図ることを目的として訓練を実施。訓練は大規模地震時医療活動訓練と一部連携して実施 実施場所：県庁南別館、消防学校、白浜空港 参加機関：陸上自衛隊第37普通科連隊、海上保安庁和歌山海上保安部、和歌山県警察本部、和歌山市消防局、橋本市消防本部、紀美野町消防本部、高野町消防本部、伊都消防組合消防本部、那賀消防組合消防本部、海南市消防本部	災害対策課
10 / 1	令和4年度大規模地震時医療活動訓練	南海トラフ巨大地震が発生したとの想定で、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県の4県において、全国からDMAT（災害派遣医療チーム）が参集し、活動拠点の設置や負傷者への医療救護活動等の訓練を実施 主催：内閣府 会場：県庁南別館、南紀白浜空港、コスモパーク加太、災害拠点病院	医務課
10 / 1	麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動	麻薬・覚醒剤等の薬物乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人ひとりの認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用の根絶を図るため、街頭啓発や広報機関による啓発活動を実施 実施期間 10月1日～11月30日	業務課
10 / 1	骨髄バンク推進月間	広く県民に対して、骨髄移植等に関する正しい知識を普及・啓発し、骨髄バンクドナー登録会の開催をはじめ、登録の呼びかけを実施 実施期間 10月1日～10月31日	業務課
10 / 1	臓器移植普及推進月間	臓器移植の一層の定着・推進を図ることを目的に、広く県民に対して、臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくために、関係団体と合同で街頭キャンペーンを実施 実施期間 10月1日～10月31日	業務課
10 / 1	参詣道環境保全トレッキング	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を良好な状態で後世へ引き継ぐため、保全活動しながらトレッキングを実施し、世界遺産に対する理解を広め、保全・活用の意識醸成を行う 日 程・場 所・参加者： ・10月1日 高野参詣道女人道（高野町）参加者99名 ・10月29日 熊野古道紀伊路（広川町・日高町）参加者119名 ・11月19日 熊野古道大辺路（すさみ町）参加者110名	観光振興課
10 / 1	期間限定バス「高野山麓世界遺産アクセスバス」運行の実施	橋本・伊都広域観光協議会（構成員：伊都管内各市町及び伊都振興局）で、管内の観光スポットを周遊する「高野山麓世界遺産アクセスバス」を運行 実施期間：令和4年10月1日（土）～令和4年11月27日（日）の土・日・祝日	伊都振興局 地域振興部
10 / 1	第77回国民体育大会	第77回国民体育大会実施競技として、29競技の選手団を派遣。 選手団：309名（本部役員・監督・選手） 期 間：10月1日～10月11日（会期前実施競技：9月10日～19日） 場 所：栃木県宇都宮市他	教育委員会 スポーツ課
10 / 1	秋期特別展 「紀氏、大地を開く一宮井用水と耕地開発―」	岩橋千塚古墳群を築き、朝鮮半島で活躍したことが知られる紀氏の勢力基盤は、穀倉地帯である和歌山平野でした。総延長28kmにも及ぶ国内有数の大規模灌漑水路である宮井用水により、古墳時代にその礎が築かれ、古墳時代から中世にかけて和歌山平野の耕地開発が行われました。考古資料と文献資料の展示を通じて紀氏の勢力基盤に迫る。 期 間：10月1日～12月4日 場 所：県立紀伊風土記の丘	県立紀伊風土記の丘

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 12	令和4年度地域防災リーダー育成講座「紀の国防災力づくり塾」	地域の自主防災組織や企業等の各種団体で防災の中心的な担い手となる「地域防災リーダー」を育成し、地域防災力の向上を図るため、防災に関する知識・技術を学ぶ講座を開催 開催期間 【有田市会場】10月2日、10月16日、11月13日 【田辺市会場】10月30日、12月4日、12月18日 開催場所 【有田市会場】有田市文化福祉センター 【田辺市会場】県立情報交流センターBig・U 開催内容 講師による講義、実習 参加者数 【有田市会場】受講者111名 修了者92名 【田辺市会場】受講者107名 修了者97名	防災企画課
10 / 2	有限責任監査法人トーマツ「トーマツの森」龍神村森林保全活動	有限責任監査法人トーマツが「企業の森」の森林保全活動（植樹、下刈り）を実施 場 所 田辺市龍神村安井字四坊谷地内 0.50ha 参加者 企業関係者25名	森林整備課
10 / 3	「WEST EXPRESS 銀河」紀南コース運行	【概要】昨年度約 3,000 人の乗客が利用し、好評であったJR西日本の観光列車「WEST EXPRESS 銀河」紀南コースが2年目を迎え、2022年10月～2023年3月に運行。車窓からの美しい景観や地域の方々のおもてなしに対する満足度が高いという乗客の声をふまえ、2022年度は更に魅力を充実し、より鉄道の旅を満喫できる企画となっている。 【県での観光施策】県では紀南地方の市町村とWESTEXPRESS銀河受入協議会を通じて、おもてなしを実施する他、8月の運行予約開始に合わせてJR京阪神エリアの駅構内のポスター掲出及び中吊り広告、動画配信により観光PRを実施した。今後も2回のWEST EXPRESS銀河運行をきっかけとしてできたJR西日本と地域が一体となったおもてなしの体制を活用し、観光をはじめとした地域活性の取組を推進する。	観光振興課
10 / 5	生活教養講座	消費生活における基礎知識を習得していただき、消費者トラブルの未然防止を図るため、一般県民を対象に開催 場 所 和歌山県消費生活センター 日 程 10月5日～10月26日の毎水曜日（全4回） 参加者 101人	県民生活課（消費生活センター）
10 / 5	第25回関西機械要素技術展	県内事業者の販路開拓を図るため、軸受・ベアリング・ねじ・ばねなどの機械要素や、金属・樹脂に関する加工技術を一堂に集めた西日本最大の専門技術展に集団出展を実施 期 間 10月5日～10月7日 参加企業 15社（うち3社はカタログ出展）	企業振興課
10 / 6	海上パトロール	廃棄物の不法投棄を監視することを目的に、海上保安庁と合同で巡視艇による海上からの監視パトロールを実施 実施日：10月6日 実施場所：海南市～日高町沿岸 参加機関：海南海上保安署 和歌山県 4名	廃棄物指導室
10 / 6	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に和歌山県代表牛3頭（種牛の部1頭、肉牛の部2頭）が出場（本共進会は5年に1度開催※別名「和牛のオリンピック」ともいわれる） 主 催 公益社団法人全国和牛登録協会 期 間 令和4年10月6日～令和4年10月10日 参 加 全国41道府県 出品頭数 種牛の部273頭 肉牛の部166頭 合計439頭	畜産課
10 / 7	プレミアム和歌山レセプション	プレミアム和歌山の認知度向上に向け、主に首都圏のメディア・バイヤーの方を対象に、プレミアム和歌山食材を使用した料理の試食やプレミアム和歌山推奨品の展示等を実施（146人が参加） 開催場所：ホテル椿山荘東京	企業振興課
10 / 7	近畿自動車道紀勢線建設促進協議会 促進大会	紀伊半島一周高速道路の早期実現に向け、近畿自動車道紀勢線の促進大会を三重県と開催 場所：全国都市会館大ホール	道路政策課 高速道路推進室
10 / 8	ミティラー美術館コレクション展～和歌山県とインド・マハラシュトラ州との覚書締結10周年に向けて～	本年は日本とインドの国交樹立70周年の記念の年であり、さらに来年には、本県とマハラシュトラ州との覚書締結10周年を迎えることから、この機会を捉え、和歌山県立近代美術館において、新潟県十日町市の山中にあるミティラー美術館が収集してきた、ミティラー画、ワルリー画、ゴンド画などのインド美術コレクションを紹介する展覧会を開催 期間：10月8日～12月25日	国際課
10 / 8	公益財団法人ニッセイ緑の財団「ニッセイ国城の森」森林保全活動	公益財団法人ニッセイ緑の財団が「企業の森」の森林保全活動（間伐）を実施 場 所 橋本市清水字東葉谷地内 3.15ha 参加者 財団関係者約30名	森林整備課
10 / 9	稲むらの火の館・和歌山県立文書館共催稲むらの火講座	広川町に伝わる古文書から「稲むらの火」と濱口梧陵の功績など、地域の歴史を学ぶ講座を開催 場 所：稲むらの火の館（有田郡広川町） 内 容：「夏の夜かたり」―地域資料からみる濱口梧陵と広村― 参加者：54名	文書館
10 / 9	世界遺産「高野参詣道」で山のスタンプラリー「ヤマスタ」の実施	橋本・伊都広域観光協議会（構成員：伊都管内各市町及び伊都振興局）が株式会社山と渓谷社、南海電気鉄道株式会社とタイアップし、山のスタンプラリーアプリ「ヤマスタ」を高野参詣道「黒河道」と「京大坂道」、「町石道」の3コースで実施	伊都振興局 地域振興部
10 / 13	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々に社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業 参画企業等の名称 ユニテカ労働組合 活動地及び活動面積（継続）日高郡日高川町高津尾字蕨平地内 1.17ha （新規）日高郡日高川町高津尾川字迫谷地内 1.35ha 森の名称（継続）「ユニテカの森」 （新規）「ユニテカの森2nd」	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 15	令和4年度きのくに科学オリンピック	科学に興味関心のある高校生が切磋琢磨する場を設け、科学や理数系分野への学習意欲の一層の向上を図り、科学技術の発展を担う人材を育成することを目的に実施 実施日：10月15日（筆記競技の部）、11月6日（総合競技の部） 場 所：和歌山市中央コミュニティセンター 参加者：75名	教育委員会 県立学校 教育課
10 / 15	特別展 濱口梧陵と廣八幡宮 ―法蔵寺・養源寺・安楽寺の文化財とともに―	濱口梧陵の事蹟を紹介するとともに、広川町広周辺に所在し、幾度の地震津波に遭遇しながら、今日まで守り続けられてきた寺社の文化財を紹介 期 間：10月15日～11月23日 場 所：県立博物館	県立博物館
10 / 16	令和4年度 「子供・若者育成支援県民大会」	「子供・若者育成支援推進強調月間」行事の一環として、子供・若者を正しく心豊かに育成する気運を醸成するため、「育てよう！支えよう！見守ろう！和歌山の青少年」をメインテーマとして実施 場 所：海南市民交流センター 内 容：・感謝状・表彰状贈呈 ・「子供・若者育成支援強調月間」に伴う知事メッセージ伝達式 ・少年メッセージ2022発表 ・県立海南高等学校美里分校・海南市立下津第一中学校	青少年・ 男女共同参画課
10 / 16	第6回わかやまリレーマラソン ～パンダRUN～	誰もがスポーツにふれ合うことができる機会を創出し、多くの方々にスポーツに親しんでもらうことを目的に開催 参加者：1429人 場 所：紀三井寺公園	教育委員会 スポーツ課
10 / 16	第11回和歌山県高校生英語ディベート大会	日頃の英語の学習成果を発表する機会として、物事を多角的な視点からとらえる態度を育成するとともに、ディベート活動を通して生徒のコミュニケーション能力の向上を図ることを目的に実施 場 所：和歌山県民文化会館 参加者：31名	教育委員会 県立学校 教育課
10 / 17	新政策にかかる市町村長懇談会	「令和5年度新政策と予算編成の方針」を提示し、市町村長と意見交換を行うことを目的に開催 紀北地域・・・和歌山市、海南市、橋本市、有田市、紀の川市、岩出市、 【10/21】 海草郡、伊都郡、有田郡 紀南地域・・・御坊市、田辺市、新宮市、日高郡、西牟婁郡、東牟婁郡 【10/17】	企画総務課
10 / 17	薬と健康の週間	医薬品や薬剤師等の役割に関する正しい認識を広く啓発。県民の保健衛生の維持向上に寄与 期間 10月17日～10月23日	薬務課
10 / 17	高校生のための合同企業説明会	令和5年3月卒業予定の高校生を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程：10月17日 紀南文化会館 10月18日 和歌山ビッグ愛	労働政策課
10 / 19	半島振興対策促進大会	全国の半島関係者が一同に会し、関係国会議員や関係省庁に対して、半島地域の自立的発展を促す支援を求める大会を開催 場 所：JA共済ビルカンファレンスホール 参加者：236名	移住定住推進課
10 / 21	和歌山県ナース表彰式	県内で看護職員として勤務し、顕著な功績があった方に対し知事が表彰 場 所：正庁 受賞者：14名※保健師（3名）、助産師（1名）、看護師（10名）	医務課
10 / 22	世界遺産「高野・熊野夢舞台」コンサート2022	世界遺産「高野・熊野夢舞台」と銘打ち、世界遺産を舞台としたコンサート等を今年も開催するとともに、世界遺産を中心に所在地域の魅力を各種メディアを介して全国に情報を発信。今年度は、来年に「弘法大師御誕生1250年」を迎える高野山でコンサートを開催。 場所：高野山 壇上伽藍 金堂北側 内容 【第一部】高野山小学校児童によるコーラス等 【第二部】トークセッション 出演者：高野山執務公室長 藪 邦彦 尺八奏者 辻本 好美 【第三部】辻本 好美コンサート	観光振興課
10 / 22	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 「みつびしでんき・有田川の森」森林保全活動	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所が「企業の森」の森林保全活動（補植）を実施 場 所 有田郡有田川町川合字南谷地内 1.03ha 参加者 企業関係者約20名	森林整備課
10 / 22	令和4年度特設労働相談会	和歌山県労働委員会委員による特設労働相談会を実施 場所：イオンモール和歌山	労働委員会事務局 審査調整課
10 / 22	令和4年度 第3回 高校生のための和歌山未来塾	演題：「海洋プラスチックごみ問題のために出来ることは」～生分解スイッチを入れる分子の鍵～ 講師：北陸先端科学技術大学院大学教授 金子 達雄 氏 場所：和歌山商工会議所 大ホール、オンライン 参加者：約100名	教育委員会 総務課
10 / 23	2022 動物愛護フェスティバル in なちかつうら	動物愛護と適正な飼養について関心と理解を県民に深めていただくために、公益社団法人和歌山県獣医師会との共催で開催 日時：10月23日（日）12:30～16:00 場所：那智勝浦町体育文化会館 主な内容 ・動物愛護管理功労者・長寿動物・動物写真の表彰等 ・災害発生時のペット対応に関する講演 ・災害救助犬のデモンストレーション ・動物ふれあい広場 など	食品・生活衛生課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 23	紀の川・岩出就職フェア	令和5年3月卒業予定の学生と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 10月23日 粉河ふるさとセンター 参加企業 28社 参加人数 34人	労働政策課
10 / 24	労働セミナー	県内企業を対象に、仕事と生活の調和に資する「多様で柔軟な働き方」と「働きやすい職場環境づくり」を考えるセミナーを開催 日程・場所 10月24日 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ4階、web 参加人数 303人	労働政策課
10 / 26	紀ららアート展	障害者に芸術作品の発表機会を提供し、芸術を通じて障害者の社会参加を図るとともに、障害のある人となない人が交流し、感動を分かち合うことにより障害に対する理解を深めることを目的として作品展を実施。 【紀北展】 期間：10月26日～10月30日 会場：県民文化会館展示室 【紀南展】 期間：11月2日～11月6日 会場：田辺市文化交流センターたなべる交流ホール 【WEB展】 期間：11月18日～11月25日	障害福祉課
10 / 28	株式会社マックスサポートが和歌山市に新オフィスを開設	株式会社マックスサポートが和歌山市に新オフィスの開設を決定 進出協定 令和4年10月28日 事業所名 株式会社マックスサポート 事業内容 コールセンター業務、事務処理業務	企業立地課
10 / 28	第2回農山漁村発イノベーション人材育成研修会	農山漁村発イノベーションに取り組み農山漁業者を対象とした研修会を開催 【第2回】 ①開催日：10月28日 ②開催場所：アバローム紀の国 ③開催内容：講義・事例報告 テーマ：①農×観×DXで消費者を惹きつける ②たかだ果園（グループ）農園体験への取組 ④出席者：19名	農林水産総務課
10 / 28	入館者400万人達成記念認定書授与式	来館者累計400万人達成記念セレモニーにおいて、400万人目の来館者に認定書を授与 期 日：10月28日（金） 場 所：県立自然博物館	県立自然博物館
10 / 29	和歌山県立文書館歴史講座	古文書等の資料を活用した和歌山県に関する歴史講座を開催 【第1回】 開催日：10月29日 場 所：きのくに志学館 内 容：「家族のかたち―幕末維新期の名草郡園部村を事例に―」 参加者：39名 【第2回】 開催日：11月5日 場 所：きのくに志学館 内 容：「デジタルアーカイブでみる和歌山のすがた―地域の宝を未来に活かす―」 「塩害とたたかう紀三井寺村の人たち」 参加者：44名 【第3回】 開催日：11月26日 場 所：きのくに志学館 内 容：「エルトゥールル号事件（1890年）―海難事故をめぐる和歌山の動向―」 参加者：37名	文書館
10 / 29	第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」	障害者が競技等を通じスポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進することを目的として開催される国内最大の障害者スポーツの祭典。本県からは、県予選や近畿ブロック予選を経て、9競技49人の選手が参加。 期間：10月29日～10月31日	障害福祉課
10 / 29	大紀州材展	大消費地にて紀州材の製材品の特別市を開催 開催場所：丸宇木材市売大栄浜市場（千葉県）	林業振興課
10 / 29	日本労働組合総連合会和歌山県連合会「連合和歌山の森」森林保全活動	日本労働組合総連合会和歌山県連合会が「企業の森」の森林保全活動（下刈り等）を実施 場 所 日高郡日高川町寒川地内 0.78ha 参加者 連合会関係者約60名	森林整備課
10 / 29	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」森林保全活動	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合が「企業の森」の森林保全活動（下刈り等）を実施 場 所 田辺市鮎川字宮地内 1.54ha 参加者 銀行関係者約70名	森林整備課
10 / 30	和歌山県移住推進東京フェア及び地域おこし協力隊合同募集説明会	東京圏に在住・通勤する者を対象に、複数の市町村が参加する移住フェアを開催。併せて、地域おこし協力隊の市町村合同募集説明会を開催 場 所：東京交通会館 参加市町村：和歌山市、海南市、橋本市、有田市、田辺市、紀美野町、かつらぎ町、由良町、みなべ町、日高川町、那智勝浦町、串本町 参加者：144組215名	移住定住推進課
10 / 30	友ヶ島クリーンアップ大作戦	県内大学の学生を対象として、友ヶ島の自然・歴史を学びながら海岸清掃に取り組むイベントを実施 実施日：10月30日 清掃場所：友ヶ島 池尻浜・孝助松海岸 参加者数：県内大学に通う大学生14名	循環型社会推進課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 30	消費者シンポジウム	消費者の現状や今後の課題等を知り、一人一人が「自ら考え自ら行動する」自立した消費者となるための情報を発信する「消費者シンポジウム」を開催 場所：ホテルグランヴィア和歌山（オンライン同時配信） 開催内容：基調講演①「消費でつくる未来 ～成年年齢下げ、孤独・孤立対策、SDGs～」。基調講演②「消費者契約法の制定について」。パネルディスカッション「消費者を取り巻く現状とこれからの課題」 来場者数：167名 オンライン視聴回数：104回	県民生活課
10 / 31	令和4年度和歌山県名匠表彰式	伝統的な技術文化の向上発展に特に功績ある方を表彰 場所：正庁 受賞者：堀池雅夫 分野：紀州松煙墨製作	文化芸術課
10 / 31	国登録有形文化財（建造物）の新規登録	以下の3か所5件が、国の登録有形文化財（建造物）に登録 ・旧東山東農業協同組合事務所 ・堀越観音庫裏 ・旧堀田茶舗（立石茶屋） 店舗、座敷棟、土蔵	教育委員会 文化遺産課
11 / 1	きのくに文化月間	「紀の国わかやま文化祭2021」で育まれた文化振興の気運を継承し、県民一人ひとりが主体的に文化芸術活動に参加し、そして次世代を担う青少年が文化芸術への関心を高められるよう、毎年11月を「きのくに文化月間」と定め、市町村や文化団体と連携して県内全域で文化事業を実施 ・65事業が参加 ・期間：11月1日～11月30日 ・11月12日（土）県民文化会館大ホールにて、「きのくに文化月間創設記念イベント」を開催 ・「イベント」では、文化芸術分野で世界的又は全国的に優秀な成績を収めた小中高高校生等を表彰する「ジュニア文化表彰」及び受賞者による発表、また知事感謝状の贈呈や読売日本交響楽団と本県ゆかりのチェリストである谷口賢記氏によるアンサンブルコンサートを実施	文化芸術課
11 / 1	同和運動推進月間	同和問題について正しい理解と認識を深め、一日も早い解決を図るため、11月を「同和運動推進月間」として、講演会の開催をはじめ様々な取組を実施 期 間 11月1日～30日 内 容 ・のぼりの掲揚 ・街頭啓発（JR和歌山駅前） ・県広報紙による啓発 ・テレビやラジオスポット等マスメディアによる啓発 ・特別講演会 日時：11月4日 場所：プラザホープ（和歌山市） 講師：関西大学人権問題研究室委嘱研究員 宮前 千雅子氏 演題：「差別しない社会にむけて～水平社100年から考える」 参加者：129人	人権施策推進課
11 / 1	テレワーカー集いの場	県内で活動するテレワーカーが相互に交流し、定期的に情報交換や共同学習ができる場を設けることで、テレワーカーのコミュニティの形成を図り、テレワークに特有の不安感や孤独感を払拭するとともに、仕事の継続やスキルアップを支援【和歌山会場】 日程 令和4年11月1日、7日、15日、29日 令和4年12月6日、20日 令和5年1月10日、24日 令和5年2月6日、21日、 令和5年3月7日、14日 【田辺会場】 日程 令和4年11月2日、8日、16日、30日 令和4年12月14日、21日 令和5年1月11日、25日 令和5年2月8日、22日 令和5年3月8日、22日	労働政策課
11 / 1	北星産業株式会社が橋本市にコメリ関西流通センターを開設	北星産業株式会社が橋本市にコメリ関西流通センターの開設を決定 進出協定 令和4年11月1日 事業所名 北星産業株式会社 事業内容 貨物運送取扱業（コメリグループにおける物流事業）	企業立地課
11 / 2	「世界津波の日」地震・津波避難訓練	地震・津波に対する防災意識の高揚を図るため、県内全域を対象とする地震・津波避難訓練を「世界津波の日」に合わせて実施 実施場所：県内全域 参加機関：市町村、保育所、幼稚園、小中学校、高等学校、自主防災組織、福祉施設、事業所 等	災害対策課
11 / 2	株式会社Will Smartが和歌山市に新オフィスを開設	株式会社Will Smartが和歌山市に新オフィスの開設を決定 進出協定 令和4年11月2日 事業所名 株式会社Will Smart 事業内容 ソフトウェアの開発、ハードウェアのキitting	企業立地課
11 / 2	「新・紀州林業への挑戦」研修会 10年後の林業の担い手を考える～担い手不足に対する組織としてのアプローチと現場の満足度向上に向けて～	労働人口の減少と高齢化が進む中、これから目指す「新しい林業」の姿と、その実現に求められる人材の確保と育成について考えます。林業労働安全対策の向上を目的に県内の林業関係者を対象に研修会を開催 開催日：11月2日（水） 開催場所：ホテル&リゾート和歌山みなべ（みなべ町） 参加者：118名	林業振興課
11 / 4	暮らしの達人！知るぼると講座	健全な家計運営や生活設計に役立つ金融経済知識等の情報を提供するための講座を開催 場 所 和歌山県消費生活センター 日 程 11月4日～11月18日の毎金曜日（全3回） 参加者 60人	県民生活課 （消費生活センター）
11 / 6	「第29回手づくり紙芝居コンクール」最終審査会・表彰式	和歌山を題材にした手づくりの紙芝居を募集し、予備審査を通過した作品の制作者自身による実演により最終審査を行い、賞を決定 場 所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	県立図書館

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 7	株式会社キョウデンプレジジョンが紀の川市に工場を新設	株式会社キョウデンプレジジョンが紀の川市に工場の新設を決定 進出協定 令和4年11月7日 事業所名 株式会社キョウデンプレジジョン 事業内容 プリント基板実装、プレス、板金、成形、ユニット組立、装置製造	企業立地課
11 / 7	花園近鉄ライナーズ (ラグビートップリーグDIVISION1) 合宿	ラグビートップリーグの花園近鉄ライナーズが合宿を実施 期 間：11月7日～12日(6日間) 人 数：60人 場 所：串本町総合運動公園	教育委員会 スポーツ課
11 / 8	広域防災拠点(物資)運営訓練	大規模災害時における救援物資の輸送等について、実際に広域防災拠点を開設して救援物資の受入等を行い、災害時の対応の確認を行うとともに、職員の対応能力の向上と関係機関との連携強化を図ることを目的として訓練を実施 場所：県立橋本体育館、橋本保健所、県庁南別館 参加機関(防災協定締結企業等)：(公社)和歌山県トラック協会、和歌山県倉庫協会、(株)オークワ、和歌山県生活協同組合連合会、わかやま市民生活協同組合	災害対策課
11 / 9	東京大学との包括連携協定の締結	「紀州学」の共同研究など新規プロジェクトや、地域の課題解決に向けた学術研究等を推進するため、包括連携協定を締結 締結式：11月9日 実施場所：知事室 連携項目： ①地域の課題対応のための学術研究の推進 ②地域における取組を通じた人材の交流と育成 他	企画総務課
11 / 10	令和4年度和歌山県文化表彰式	文化の向上発展に特に顕著な功績のある方々を表彰 場所：正庁	文化学術課
11 / 10	第2回再就職につながるステップアップフェア	結婚や出産等で離職した女性、定年退職された方、UIターン転職希望者を対象に、再就職・転職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会及び企業向け・求職者向けセミナーをパッケージ開催 日程・場所・参加人数 11月10日 オンライン 企業向けセミナー 16社 11月30日 オンライン 求職者向けセミナー 6人 オンライン 合同企業説明会 8人	労働政策課
11 / 10	国史跡の指定	以下の1件が、国史跡に指定 ・新宮下本町遺跡 以下の2件が、国史跡に追加指定 ・熊野参詣道(紀伊路)…千里王子跡、千里王子北東参詣道、切目王子跡、鹿ヶ瀬峠、逆川王子跡 ・和歌山城跡…扇ノ芝の一部	教育委員会 文化遺産課
11 / 11	人権を考える強調月間	県民の人権意識の普及・高揚を図るため、11月11日から12月10日までを「人権を考える強調月間」として、各種取組を実施 期 間 11月11日～12月10日 内 容・のぼりの掲揚 ・街頭啓発(JR和歌山駅前) ・県広報紙による啓発 ・マスメディアによる啓発 ・人権のつどい 日 時：12月4日 場 所：御坊市民文化会館(御坊市) 内 容：1部 御坊少年少女合唱団による合唱 2部 第41回全国中学生人権作文コンテスト 表彰式、作文朗読 3部 人権講演会 講師：笑福亭鶴笑氏(落語家) 演題：「地上に平和を 人に笑顔を」 ～笑いは世界の共通語～ 参加者：178人	人権施策推進課
11 / 11	高病原性鳥インフルエンザの発生	白浜町の家きん飼養施設1戸で高病原性鳥インフルエンザが発生 防疫措置を実施 11月11日 アヒル等63羽の全ての殺処分を終了 11月12日 全ての防疫措置を完了 12月4日 移動制限を解除	畜産課
11 / 12	令和4年度クリーンアップ運動～スポGOMI大会	スポーツの要素を取り入れたゴミ拾い「スポGOMI大会」を美浜町で開催 日 程：11月12日 場 所：美浜町 参加者：132人	県民生活課
11 / 12	女性に対する暴力をなくす運動	配偶者やパートナーからの暴力、性暴力、各種ハラスメント、ストーカー等の暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題であるため、関係団体との連携のもと、啓発活動等を実施 期間：11月12日～11月25日	青少年・ 男女共同参画課
11 / 12	株式会社NTTドコモ 「ドコモ紀の国・明恵峡の森」森林保全活動	株式会社NTTドコモが「企業の森」の森林保全活動(下刈り)を実施 場 所 有田郡有田川町修理川字上加九鬼地内 0.93ha 参加者 企業関係者約35名	森林整備課
11 / 12	企画展 ニッポンの油絵	洋画と呼ばれながら日本の絵画とは何かを映し出してきた「油絵」が、この国の美術表現として根付くさまを追う展覧会。 期 間：11月12日～12月25日 場 所：県立近代美術館	県立近代美術館
11 / 13	第32回紀伊半島知事会議	三重県の熊野古道センターにおいて、和歌山県、三重県及び奈良県の知事が一堂に会し、4つのテーマ(「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録20周年に向けた観光振興、公共事業における木材利用の推進、鉄道の維持・活性化、大規模広域防災拠点の整備)について、意見交換を行い、各テーマごとに、三県で連携して取り組むことについて合意	企画総務課

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 13	わかやま移住フェア及び和歌山県地域おこし協力隊合同募集説明会	複数の市町村が合同で募集を行い、より多くの人材の獲得を目指して、大阪で説明会を開催 場 所：ナレッジキャピタルカンファレンスセンター 参加団体：橋本市、田辺市、広川町、有田川町、由良町、みなべ町 参加者：19組26名	移住定住推進課
11 / 14	ドクターヘリ格納庫及び給油施設竣工式	平時の救急医療体制の充実と大規模災害時の救援体制の強化を図るため、ドクターヘリ格納庫及び給油施設を整備し、本施設の運用開始にあたり竣工式を開催 場 所：ドクターヘリ格納庫（和歌山市加太大字炭谷2362-52） 参加者数：70名	医務課
11 / 15	第20回紀の国チャレンジ賞及び紀の国チャレンジド・サポート感謝状授与式	障害を克服し、生き生きとした社会生活を送っている人に対する知事表彰状及び障害のある人の活動を支援している人に対する知事感謝状授与式を挙行。 場 所 県庁本館4階正庁 受賞者 チャレンジド賞 4名 チャレンジド・サポート感謝状 9名	障害福祉課
11 / 15	エコビジネスソフトウェア株式会社が和歌山市に新オフィスを開設	エコビジネスソフトウェア株式会社が和歌山市に新オフィスの開設は決定 進出協定 令和4年11月15日 事業所名 エコビジネスソフトウェア株式会社 事業内容 企業のDX化支援業務	企業立地課
11 / 15	令和4年度「紀州材ベストユーザー賞」表彰式	県外において、紀州材を積極的に利用している企業に対し、表彰状を贈呈 受賞者：湯快リゾート株式会社 開催場所：知事室	林業振興課
11 / 16	ピーウィズ株式会社 「ピーウィズの森」森林保全活動	ピーウィズ株式会社が「企業の森」森林保全活動（補植等）を実施 場 所 日高郡日高川町山野宇赤木地内 0.50ha 参加者 企業関係者9名	森林整備課
11 / 17	令和4年秋の叙勲・褒章、第39回危険業務従事者叙勲受章者伝達式	国家又は公共に対し優れた功労のある方々に叙勲・褒章を伝達（和歌山県関係受章者・・・叙勲36名、危険業務従事者叙勲29名、褒章5名） 伝達日：11月17日、12月5日 場 所：正庁	秘書課
11 / 17	清水建設江東ブルーシャークス （ラグビートップリーグDIVISION2）合宿	ラグビートップリーグの清水建設江東ブルーシャークスが合宿を実施 期 間：11月17日～20日（4日間） 人 数：70人 場 所：串本町総合運動公園	教育委員会 スポーツ課
11 / 18	令和4年度石油コンビナート等総合防災訓練	地震発生時、石油コンビナート区域で発生する可能性がある災害に対応するため、関係機関及び関係事業所が共同して、迅速かつ円滑な応急対策の方法について確認するとともに、防災意識を高め、各防災関係機関・事業所相互における協力体制を強化を図ることを目的として訓練を実施 実施場所：関西電力株式会社御坊発電所 参加機関：和歌山県排出油等防除協議会、国土交通省近畿地方整備局和歌山港湾事務所、海上保安庁田辺海上保安部、陸上自衛隊第37普通科連隊、和歌山県防災航空隊、御坊警察署、御坊市消防本部、和歌山市消防局、海南市消防本部、有田市消防本部、関西電力株式会社御坊発電所、日本製鉄株式会社関西製鉄所（和歌山）、日本製鉄株式会社関西製鉄所（海南）、花王株式会社和歌山工場、大岩石油株式会社青岸油槽所、ENEOS和歌山石油精製株式会社海南工場、コスモ石油プリカンツ株式会社下津工場、ENEOS株式会社和歌山精油所、田中海運株式会社、日本赤十字社和歌山県支部	災害対策課
11 / 18	和歌山県立医科大学、総務省統計局、（独）統計センターとの包括連携協定の締結	統計マイクロデータを活用した研究による行政課題の解決等を目的として、包括連携協定を締結 締結日：11月18日 実施場所：知事室 連携項目： ①統計マイクロデータを活用した研究及びEBPMの推進 ②データサイエンス人材の育成 他	企画総務課
11 / 18	プラスチックごみ削減キャンペーン（第2回）	プラスチックごみ削減県民運動として、県民がプラスチックごみ削減の取組を選択して応募するキャンペーンを実施 実施期間：令和4年11月18日～令和5年2月10日	循環型社会推進課
11 / 19	ふれあい人権フェスタ2022	人権に関する問題について、県民の理解と関心を深め、人権意識を普及・高揚を図ることを目的として、NPOや関係機関と協働してフェスティバルを開催 場 所：和歌山ビッグホエール（和歌山市） 内 容：表彰式、NPO等の団体のブース展示、 同時開催：わかやまこころのフェスタ2022、 りいぶるフェスタ2022 参 加 者：3,500人	人権施策推進課
11 / 19	第2回わかやまWEB就職フェア	地場産業分野・観光分野の人材確保を図るとともに、現在、就労していない方や不本意ながら非正規として働いている方の正社員就職を促進するため、オンライン合同企業説明会（タイムテーブル形式）を開催 日 程 11月19日 参加人数 36人	労働政策課
11 / 19	第4回きのくに伐木チャンピオンシップ	県内林業従事者の伐木技術の向上及び安全作業に対する意識高揚を図るとともに、紀州林業の魅力発信し、新規就労希望者の拡大を目的とし開催 開催日 11月19日（土） 開催場所 田辺市龍神村市民センター（田辺市） 競技概要 2種目の競技（丸太合せ輪切り競技、枝払い競技）で技術を競う	林業振興課
11 / 19	日本たばこ産業株式会社 「JTの森中辺路」森林保全活動	日本たばこ産業株式会社が「企業の森」の森林保全活動（補植、下刈り等）を実施 場 所 田辺市中辺路町野中宇滝の峯及び宇楠山 53.72ha 参加者 企業関係者約50名	森林整備課
11 / 19	フジ住宅株式会社 「フジ住宅の森」森林保全活動	フジ住宅株式会社が「企業の森」の森林保全活動（補植、下刈り）を実施 場 所 日高郡日高川町山野宇西川谷地内 2.16ha 参加者 33名	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 21	ワーケーション・コレクティブインパクト2022in和歌山	日本におけるワーケーション発祥の地であり、「ワーケーションの聖地」とも言われる和歌山において、ワーケーションの本質を考察・体感する機会を提供することで、個人・企業・地域が変革を起こす契機とするとともに、改めてワーケーションの意義を和歌山から全国へ発信 開催期間：11月21日～23日 開催場所：白浜町	情報政策課
11 / 22	こころが軽くなる子育て講座	家庭教育に関する基礎的な知識の普及、啓発を図るとともに、参加者が子育てについて語り合い、つながりを深める機会をつくる 場 所：海南nobinos 演 題：イライラ感情に振り回されない子育てのために ～子供に寄り添うアンガーマネジメント～ 講 師：浅見葉子氏（リーフコミュニケーション代表） 参加者：16名	教育委員会 生涯学習課
11 / 23	第76回和歌山県美術展覧会及び第8回和歌山県ジュニア美術展覧会 新宮展	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会の地方展。同期間同会場、県展に併設してジュニア県展を開催（華道の展示は本展のみ） 場 所：丹鶴ホール 期 間：11月23日～11月27日	文化芸術課
11 / 23	わかやま就職フェア	令和5年3月卒業予定の学生と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 11月23日 和歌山ビッグ愛 参加企業 67社 参加人数 96人	労働政策課
11 / 24	海上パトロール	廃棄物の不法投棄を監視することを目的に、海上保安庁と合同で巡視艇による海上からの監視パトロールを実施 実施日：11月24日 実施場所：日高町～さすみ町沿岸 参加機関：田辺海上保安部 和歌山県 4名	廃棄物指導室
11 / 24	わかやま産品商談会in和歌山2022×プレミア和歌山	優れた県産品を有する企業の販路開拓を支援するため、これら県内企業と県内外の購買企業との商談の場を提供することを目的に実施 場 所：アパローム紀の国 出展企業：74社	企業振興課
11 / 24	株式会社隈研吾建築都市設計事務所が和歌山市に新オフィスを開設	株式会社隈研吾建築都市設計事務所が和歌山市に新オフィスの開設を決定 進出協定 令和4年11月24日 事業所名 株式会社隈研吾建築都市設計事務所 事業内容 建築物等のデザイン・設計	企業立地課
11 / 25	東洋紡株式会社 「東洋紡みらいの森」森林保全活動	東洋紡株式会社が「企業の森」の森林保全活動（現地調査）を実施 場 所 日高郡日高川町大字愛川字滝尻地内 0.75ha 参加者 企業関係者2名	森林整備課
11 / 26	和歌山オールドヨタ 「和歌山オールドヨタ やすらぎの森」森林保全活動	和歌山オールドヨタが「企業の森」の森林保全活動（補植・下刈り）を実施 場 所 田辺市龍神村殿原宇和喜地内 1.40ha 参加者 企業関係者約50名	森林整備課
11 / 26	和歌山県知事選挙	任期満了に伴い、和歌山県知事選挙を執行 選挙結果 投票率： 39.86% 投票者数： 313,841人 当選人及び得票数： 岸本 周平 246,519票	選挙管理委員会
11 / 28	和歌山県レッドデータブック2022年改訂版の作成	自然環境や希少動植物に対する関心を高め、理解を深める資料として、10年ぶりに改訂版を作成	自然環境室
11 / 29	令和4年度和歌山県認定リサイクル製品の認定	資源の循環的な利用の促進及びリサイクル産業の育成を図り、もって循環型社会の形成に資することを目的とした和歌山県認定リサイクル製品の認定募集に対して、申請のあった製品について、学識経験者等で構成する審査会において審査を実施	循環型社会推進課
11 / 30	高病原性鳥インフルエンザの発生	和歌山市の採卵鶏飼養農家1戸で高病原性鳥インフルエンザが発生。 県職員延べ2,100名を動員し防疫措置を実施。 12月1日 飼養鶏42,943羽の全ての殺処分を終了 12月4日 全ての防疫措置を完了 12月26日 移動制限を解除	畜産課
11 / 30	富士通株式会社 「富士通グループの森Ⅱ」森林保全活動	富士通株式会社が「企業の森」の森林保全活動（現地調査）を実施 場 所 田辺市龍神村広井原宇初鹿野地内 0.26ha 参加者 4名	森林整備課
12 / 1	第76回和歌山県美術展覧会及び第8回和歌山県ジュニア美術展覧会 上富田展	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会の地方展。同期間同会場、県展に併設してジュニア県展を開催（華道の展示は本展のみ） 場 所：上富田文化会館 期 間：12月1日～12月6日	文化芸術課
12 / 1	わかやま冬の交通安全運動	年末は飲酒の機会が多くなるだけでなく、心理的な慌ただしさに加え交通量も増加し、交通事故の多発が懸念されることから、県民一人一人に正しい交通ルールの遵守と人に優しい交通マナーの実践を呼びかけ、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的に実施 期 間：12月1日～12月10日 運動の重点 (1) 飲酒運転の根絶 (2) 歩行者の安全確保 (3) 自転車の安全利用の推進	県民生活課

月 日	事 項	説 明	担当課室
12 / 1	令和4年度 和歌山県農林水産業賞	本県の農林水産業及びこれに関連する産業の振興や発展並びに農山漁村の活性化に貢献し、その業績が特に優れ、他の模範となる個人及び団体を顕彰する。 場所 県庁本館4階正庁 受賞者 農業部門 9名、1団体 林業部門 2名 水産業部門 1名	農林水産総務課
12 / 1	みんないっしょに楽しむ読書	12月3日～12月9日の「障害者週間」にあわせて、県立図書館が所蔵する活字による読書が困難な方のための“バリアフリー図書”を展示・貸出 期 間：12月1日～12月28日 場 所：県立図書館 閲覧室	県立図書館
12 / 3	おもしろ環境まつり	環境に関する様々な取組を紹介し、参加者が体験することで、県民の環境問題に対する意識を高め、地球温暖化対策の実践を促進するイベント 令和4年度は、3年ぶりに現地開催 開催日：令和4年12月3日 場所：和歌山市立市民体育館	環境生活総務課
12 / 3	橋本・伊都就職フェア	令和5年3月卒業予定の学生と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催 日程・場所 12月3日 橋本商工会館 参加企業 31社 参加人数 49人	労働政策課
12 / 3	関西電力労働組合和歌山地区本部「関労和歌山いきいの森」森林保全活動	関西電力労働組合和歌山地区本部が「企業の森」森林保全活動（下草刈り等）を実施 場 所 田辺市本宮町上切原宇大久保地内 2.63ha 参加者 34名	森林整備課
12 / 3	企画展 きのくにの信仰 — 霊地がつなぐカミ・ホトケー	都からほど近く深い自然にとざされた紀伊国に存在する、高野山や熊野三山などの霊場とそこで展開された信仰の様相を紹介 期 間：12月3日～令和5年1月22日 場 所：県立博物館	県立博物館
12 / 4	令和4年度クリーンアップ運動～スポGOMI大会	スポーツの要素を取り入れたゴミ拾い「スポGOMI大会」を日高川町で開催 日 程：12月4日 場 所：みなべ町 参加者：107人	県民生活課
12 / 4	国道370号美里4工区の一部供用	国道370号美里4工区の改良区間のうち、国吉毛原トンネルを含む延長約1.4kmの整備が完了 今回供用する区間の現道は、幅員狭小で大きく湾曲していたが、トンネル整備によりショートカットされ、走行性が向上 【供用区間の概要】 ・箇所：海草郡紀美野町中～毛原下地内 ・延長：1.4km ・幅員：トンネル部6.5m（車道2.75m×2、路肩0.50m×2） 一般部 7.0m（車道2.75m×2、路肩0.75m×2） ・事業着手：平成26年度 ・事業費：約33億円（今回供用区間）	道路建設課
12 / 6	「企業における人権」講演会	県内中小企業者等に対して企業の社会的責任としての人権尊重の理念を普及させ、人権意識の涵養を図ることを目的に講演会を開催。 日 程：12月6日 和歌山市会場（アバローム紀の国） 12月7日 田辺市会場（県情報交流センター Big-U） 講 師：弁護士 川人 博 氏 演 題：過労死・ハラスメントをなくすために 参加者：12月6日51名 12月7日32名	人権施策推進課
12 / 7	エコプロ2022	社会課題への意識・関心の高い一般生活者、NPO、市民団体、学校・教育関係者、学生、情報関係者など、環境を取り巻く多様な主体が一堂に集う他に類を見ない展示会「エコプロ2022（第24回）」に出展 ・出展概要：「日本の棚田 共同展示コーナー」に出展 ・期 間：12月7日～9日 ・開催地：東京都（東京ビッグサイト〔東ホール〕） ・主催：（一社）サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社 ・出展規模：380社・団体	里地・里山振興室
12 / 7	エコプロ2022	環境への関心の高いビジネスパーソンや一般消費者、行政・自治体、NPO、環境教育を目的とした学生、情報関係者など、環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集う他に類を見ない展示会「エコプロ2022（第24回）」に「企業の森」啓発ブースを出展 期 間 12月7日～9日 開催地 東京都（東京ビッグサイト〔東ホール〕） 主 催 （一社）サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社 出展規模 380企業・団体	森林整備課
12 / 8	和歌山県・清華大学包括交流締結1周年記念シンポジウム	本県と清華大学の包括交流締結1周年を記念し、本県と中国と交流の歴史を振り返るとともに、更なる友好の深化を図ることを目的としてシンポジウムを開催。 場 所：和歌山県民文化会館 小ホール 内 容：基調講演 李廷江氏（清華大学教授） パネルディスカッション ・コーディネーター 伊東千尋氏（和歌山大学長） 李廷江氏（清華大学教授） ・パネリスト 薛劍氏（中国駐大阪総領事） 添田隆昭氏（高野山大学長） 中拓哉（和歌山県日中友好協会会長） 和歌山県知事	国際課
12 / 10	第76回和歌山県美術展覧会及び第8回和歌山県ジュニア美術展覧会 橋本展	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会の地方展。同期間同会場、県展に併設してジュニア県展を開催（華道の展示は本展のみ） 場所：和歌山県立橋本体育館 期間：12月10日～12月14日	文化芸術課

月 日	事 項	説 明	担当課室
12 / 10	紀州技研工業株式会社 「KGK紀州技研 継続の森」森林保全活動	紀州技研工業株式会社が「企業の森」の森林保全活動（植樹）を実施 場 所 田辺市龍神村小家字カラサキ地内 0.64ha 参加者 24名	森林整備課
12 / 12	重要文化財（建造物）の新規指定	以下の1件が重要文化財（建造物）に指定 角長（加納家住宅） 主屋、土蔵、穀蔵、麴室、仕込蔵、醤油蔵、梅蔵、醤油蔵（北）、醤油蔵（南）、角蔵、辰巳蔵	教育委員会 文化遺産課
12 / 16	仁坂知事退任式	仁坂知事の退任式を実施。（任期は令和4年12月16日まで） 開催日：12月16日 場 所：県庁正面玄関前 内 容：花束贈呈、知事あいさつ	知事室
12 / 17	第6回和歌山県データ活用コンペティション最終審査会・表彰式	データ利活用の重要性・有用性を発信するとともに、次世代の日本を担うデータサイエンス人材を育成すべく、全国の高校生・大学生等を対象に、行政課題に対するデータを利活用した解決アイデアを募集するコンペティションを開催 テーマ：人口減少社会における人や企業をひきつける地域づくり 場 所：和歌山県データ活用推進センター会議室 参加数：高校生の部7組・大学生の部7組	企画総務課
12 / 17	人権・発見・体験教室 「みんなでVRを体験しよう！認知症フレンドリー講座」	ユニバーサル社会の実現に向け、お互いがお互いの違いを認めながら人権意識を学ぶことを目的に実施。 講 師：坂田一裕氏（朝日新聞社 総合プロデュース本部） 会 場：和歌山県民文化会館（和歌山市） 参加者：23名	人権施策推進課
12 / 17	第2回わかやまネットフォーラム	インターネットの利用問題について地域の青少年と大人が共に考え、さらに社会全体で課題を共有することにより、より良いインターネット利用環境づくりの体制を構築することを目的として実施 【場所】 海南nobinos 【内容】 9:00～11:45 ワークショップ 13:00～16:00フォーラム コーディネーター 竹内 和雄 （兵庫県立大学環境人間学部 准教授） 基調講演 豊田 充崇（和歌山大学教職大学院教授） ワークショップの発表 パネルディスカッション	青少年・ 男女共同参画課
12 / 18	保護者向け就活セミナー 「和歌山で就職しよう！」	リターン就職を希望する保護者等を対象に、県内における就職を促進するため、セミナーを開催 日程・場所 12月18日 Web上 参加人数 36人	労働政策課
12 / 18	きのくにロボットフェスティバル2022	小中学生がロボットコンテストへの参加を通じ、また高専ロボコン優秀校や企業の最先端ロボットにふれることを通じて、科学技術への関心を高め、将来のものづくりを支える人材を育成するために開催。 場 所：御坊市立体育館 主催者：きのくにロボットフェスティバル実行委員会 （和歌山県、県教育委員会、御坊市、御坊市教育委員会、御坊商工会議所、和歌山工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校産官学技術交流会） 内 容：1. 全日本小中学生ロボット選手権 2. スーパーロボットショー など	企業振興課
12 / 18	第5回クイズ大会「挑戦！わかやまの歴史」	歴史や文化財に興味を持つ子供たちが、更に知識を深め、将来、郷土の歴史を伝えるリーダーとして活躍できるように、中学生の郷土の歴史に対する学習意欲を高めることを目的にクイズ大会を開催。 開催日：12月18日 場 所：旧和歌山県議会議事堂（岩出市） 参加者：41名	教育委員会 文化遺産課
12 / 18	中高生読書まつり「ビブリオバトル和歌山県大会 POPコンクール表彰式」	地域大会の選出者によるビブリオバトル和歌山県大会及び県内の中高生を対象にしたPOPコンクールの入賞者表彰式を実施 場 所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール他	県立図書館
12 / 18	「中高生読書まつり」展示	POPコンクール入賞・佳作作品を展示するとともに、入賞・佳作作品の図書及びビブリオバトル和歌山県大会決勝戦で紹介された図書約80冊を展示・貸出 期 間：12月18日～1月31日 場 所：県立図書館 閲覧室	県立図書館
12 / 19	岸本知事登庁式	岸本知事の登庁式を実施。（任期は令和4年12月17日から） 開催日：12月19日 場 所：県庁正面玄関前 内 容：花束贈呈、知事あいさつ	知事室
12 / 22	令和4年度災害廃棄物処理図上演習	災害廃棄物処理の迅速かつ適正な実施を目的に、県内の市町村職員、関係団体及び県災害廃棄物処理支援要員が参加する図上演習訓練を実施 実施日 12月22日 実施場所 みなべ町中央公民館	循環型社会推進課
12 / 27	きのくにICTプログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA 2022	全国に先駆けてプログラミング教育を全県で実施した和歌山県において、児童生徒のプログラミングに対する学習意欲の更なる向上を目指し、プログラミングコンテストを開催。 開催方法：オンライン	産業技術政策課
通年	子供版「出張！県政おはなし講座」 統計っておもしろい！数字でみる和歌山	データやグラフを通じて、児童・生徒の皆さんにふるさと和歌山を知っていただくとともに、統計に親しんでもらうため、小学生・中学生を対象とした出前授業を実施	調査統計課
通年	「Wakayama Workation Networks」	和歌山県ワーケーションホームページにて、ワーケーションで和歌山を訪れる方・企業向けにサービスを提供される事業者・団体の取組を紹介し、和歌山県内におけるワーケーション受入体制をPR	情報政策課

月 日	事 項	説 明	担当課室
通年	「未来を彩る花の郷づくり」の実施	県内外から多くの人が訪れる花の名所づくりの取組を支援 (場所・植樹樹種) ・田辺市龍神村(クマノザクラ) ・印南町印南原(オウツジ) ・和歌山市加太(アジサイ) ・那智勝浦町下和田(アジサイ)	地域政策課
通年	「わがまち元気プロジェクト」の実施	地域固有の資源を活用し、個性豊かで活力ある地域づくりに取り組む市町村を3年間にわたり支援 ・紀州漆器を活用した黒江ブランドの構築プロジェクト (海南市 令和元年度～令和3年度) ・「活気あふれる『箕島漁港』」プロジェクト (有田市 令和元年度～令和3年度) ・幻の古道と神秘的な地「龍の里」づくりプロジェクト (田辺市 令和元年度～令和3年度) ・～絶景と歴史とリゾートと～ようこそ和歌山市プロジェクト (和歌山市 令和元年度～令和3年度) ・御坊日高広域での体験型観光ワンストップ化プロジェクト ～体験が人を創り、人が地域を創る～ (日高広域 令和3年度～令和5年度) ・宇宙(そら)と海と大地につながる町・南紀串本プロジェクト (串本町 令和4年度～令和6年度)	地域政策課
通年	ゴミ拾い活動見える化WEBページ「クリーンアップわかやま」	ゴミ拾い活動見える化WEBページを利用して、個人の清掃活動や、地域内の清掃活動を記録・見える化して活性化を推進 (令和4年10月末時点) ゴミ拾い活動参加人数：21,753人 拾われたゴミの量：約322,237L	県民生活課
通年	サイクリング王国わかやま	県内全域にわたるサイクリングロード(ブルーライン)に加え、バイクラックの設置や応急処理のための工具の貸し出しなどを行うサイクルステーションの整備、サイクリストに優しい宿泊施設の拡大により和歌山を安全・安心・快適に周遊できる環境を整えるとともに、海・山・川の変化に富むサイクリングロードを「WAKAYAMA800」として、その魅力を継続的に情報発信。 4月28日からモバイルスタンプラリー(5th season)を実施し周遊を促進(令和5年3月21日)。さらに、有名自転車アニメ「弱虫ペダル」とのタイアップ企画として、スペシャルグラフィックを活用した発信と、モバイルスタンプラリー弱虫ペダル特別版を実施(9月16日～12月31日)	観光振興課
通年	わかやま歴史物語	神話から近代に至るまで県内各地に点在する歴史・文化を100の旅モデルに整理し、歴史秘話や食・温泉・体験などの情報と併せて、「わかやま歴史物語」として、ウェブサイトや冊子により発信。また、令和4年3月29日から令和5年2月28日まで、「わかやま歴史物語」の中より、特に神話から安土桃山時代以降に活躍した人物にゆかり深い旅モデルの地を巡るスタンプラリーをモバイル形式で実施。	観光振興課
通年	水の国わかやま	本県の水にまつわる観光資源を「水を見る」、「水が創る」、「水と遊ぶ」といった「水」を切り口とした意外性のあるテーマ設定で整理し、まだ知られていない和歌山の魅力をウェブサイトや冊子により発信。 また、令和4年3月29日から令和5年2月28日までの間、景観や絶景、温泉など水にまつわる観光資源を巡るスタンプラリーをモバイル形式で実施	観光振興課
通年	アウトドア観光	新型コロナウイルス感染症の流行以降、自然に触れ合うアウトドア志向が高まっていることを受け、本県の豊かな自然を生かした素晴らしいアウトドアフィールドで大いにリフレッシュして貰うため、キャンプやアクティビティの魅力を発信。 令和4年9月16日から「LINE」を活用した周遊体験型謎解きゲームを実施するとともに、本県のキャンプ場やグランピング施設を紹介し予約までできるポータルサイトを構築	観光振興課
通年	和歌山県森林・林業“新”総合戦略の推進	平成29年7月に素材生産量の拡大を図ることを目的に、「和歌山県森林・林業総合戦略」を策定し令和3年の素材生産量は260千m3と目標を達成。 令和4年4月に素材生産量だけでなく林業産出額の増大を目標とした『和歌山県森林・林業“新”総合戦略』を策定	林業振興課
通年	きのくにコミュニティスクールの推進	地域とともにある学校をめざし、学校・地域がともに学校の運営に取り組む「きのくにコミュニティスクール」を推進 (県内公立学校 389校のうち384校(98.7%)導入済み)	教育委員会 生涯学習課
通年	読書を楽しむ習慣づくり事業 地域人材養成講座 「ひろがるつながる本のボランティア講座」	地域における読書活動の担い手の充実を図るために、図書ボランティア(読み聞かせ等)養成講座を年間に複数回実施 場 所：県内各地 対 象：子供の読書活動推進に尽力いただける方 定員：20名程度	教育委員会 生涯学習課
通年	読書を楽しむ習慣づくり事業 高校生向け講座 「本って面白い！読書のススメ講座」	高校生等に対して読書の魅力を伝えることにより、子供に読書習慣を身に付けさせることの重要性を啓発するための講座を年間に複数回実施 場 所：県内各地 対 象：高校生等	教育委員会 生涯学習課
通年	地域の絆づくり事業	地域住民や地域の活動者、社会教育行政関係者が「学び・楽しみ・つながる」機会を創出することで、人のつながりが広がり、参加者の生涯にわたる学びへの意欲を高め、自主的な活動を行うきっかけをつくる講座を年間に複数回実施 場 所：県内各地 定 員：20名程度	教育委員会 生涯学習課
通年	第53回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会	海草地方において、県下スポーツ少年団員のうち、各地方から選出された各種目代表チームの参加を得て、スポーツ交歓を通じて相互の親睦と交流を深め、競技力の向上を目指すとともに、本県スポーツ少年団の普及発展を図ることを目的として開催 期 間：6月4日～9月3日 実施競技：軟式野球、サッカー、バレーボール、剣道 参加者数：選手1318名 監督・コーチ261名	教育委員会 スポーツ課

月 日	事 項	説 明	担当課室
通年	非行防止教室（キッズサポートスクール）	児童・生徒の規範意識の向上を目的として、スクールサポーター（少年サポーター）9名が「いじめ」や「万引き」等の犯罪行為の防止、「インターネットの危険性」と題しネットトラブルや被害防止をテーマに、学級単位の対話形式や学年単位の講義形式による非行防止教室「キッズサポートスクール」を開催 令和4年度中 実施校（11月末現在） 小学校 168校、495学級 中学校 81校、193学級 高等学校等 5校	警察本部 少年課
通年	学校支援サポーター	学校を取り巻く環境の浄化等を目的に問題行動が多発する学校にスクールサポーター（学校支援サポーター）が一定期間常駐し、問題行動をとる生徒への個別指導や教職員への指導・助言等を実施 令和4年度、10中学校に10名を派遣	警察本部 少年課
通年	子供の性被害防止プラン（「SSS（スリーエス）和歌山対策」）の展開	全国的に深刻化が懸念される子供の性被害に対し、警察、関係機関・団体が共通の認識の下で、各種対策を講じるため、独自の呼称「SSS和歌山対策」を設定し、被害防止、広報、サイバーパトロールの強化等、各種対策を推進 ※ SSS=Stop Child Sexual Suffering	警察本部 少年課

月 日	事 項	説 明	担当課室
通年	新型コロナウイルス感染症対策	<p>昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策を実施</p> <p>●感染状況及びその対応 年間を通じて、新型コロナウイルス感染症が流行（第六波～第七波）感染拡大防止に向けた様々な取組を実施。 また、影響を受けた事業者の方に対する様々な支援策を実施</p> <p>1月 ・飲食・宿泊・サービス業等支援金（第三期）の受付開始 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けている県内中小企業者（中小企業又は個人事業主）の事業継続を支え、雇用の維持を図るための支援（1月6日～2月16日） ・県内での感染拡大を受け、県民に対して不要不急の外出自粛への協力を要請（1月18日）</p> <p>2月 ・「まん延防止等重点措置」を実施すべき区域に本県が追加されたことに伴い、飲食店等に対する営業時間の短縮要請等を実施（2月5日～2月27日）</p> <p>・和歌山県営業時間短縮要請協力金（第3期） 県からの要請により、令和4年2月5日から2月27日まで、また、その延長として、2月28日から3月6日までの間、営業時間短縮要請に協力いただいた和歌山県内の飲食店等を運営する事業者に、和歌山県営業時間短縮要請協力金（第3期）を支給した。（2月5日～3月6日）</p> <p>・本県における「まん延防止等重点措置」を実施すべき期間を3月6日まで延長（2月18日）</p> <p>3月 ・「まん延防止等重点措置」期間が終了したため、安全な生活・安全な外出を心がけるよう要請（3月7日）</p> <p>4月 ・飲食・宿泊・サービス業等支援金（第四期）の受付開始 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けている県内中小企業者（中小企業又は個人事業主）の事業継続を支え、雇用の維持を図るための支援金（4月18日～6月30日）</p> <p>5月 ・新型コロナウイルスワクチン4回目接種開始 接種対象者は60歳以上、基礎疾患等重症化リスク高い人 7月22日より接種対象者拡大（医療従事者、高齢者施設等従事者）（5月25日）</p> <p>6月 ・わかやま飲食店応援キャンペーン 新型コロナウイルス感染症の影響により苦境にある県内飲食業における消費を喚起するとともに、ウィズコロナ時代に推奨される非接触のキャッシュレス決済の普及を促進するため、対象店舗でのキャッシュレス決済額の一部を利用者にポイントとして付与する「わかやま飲食店応援キャンペーン」を実施。（6月1日～7月18日）</p> <p>7月 ・飲食・宿泊・サービス業等支援金（第五期）の受付開始 新型コロナウイルス感染症の拡大に加え、原油価格を始めとした原材料費の高騰により大きな影響を受けている県内中小企業者（中小企業又は個人事業主）の事業継続を支え、雇用の維持を図るための支援金（7月13日～9月30日）</p> <p>9月 ・新型コロナウイルスワクチンオミクロン株対応ワクチン接種開始 接種対象者は12歳以上の初回（1.2回目）接種を完了した人（9月20日）</p> <p>10月 ・わかやま飲食店応援キャンペーン2nd 未だ新型コロナウイルス感染症の影響が続く県内飲食業を支援するとともに、キャッシュレス決済のさらなる普及促進を図るため、「わかやま飲食店応援キャンペーン2nd」を実施。（10月1日～11月13日）</p> <p>○新型コロナウイルス感染症予防対策認証制度 事業者の感染症予防対策の促進及び県民が安心して施設を利用できる環境整備のため、各施設の「業種ごとの感染拡大予防ガイドライン」の順守状況を調査の上、認証した施設に認証マークを交付</p> <p>○ワクチン検査パッケージ等促進事業（PCR検査等の無料化等） ・定着促進事業（令和3年12月22日～令和4年8月31日、令和4年12月24日～令和5年1月12日） 緊急事態宣言下等における行動制限の緩和や飲食・イベント・旅行等の活動に際して、ワクチン接種歴や検査の陰性結果を確認する民間の取組で利用するPCR検査等の無料化を実施。 ・一般検査事業（令和3年12月28日～令和5年1月31日） 知事の判断により、特措法第24条第9項に基づき、感染に不安を感じる無症状者に対して行われた受検要請に応じた県内在住の方を対象とした検査を実施。</p> <p>○「蘇りの地、わかやま」キャンペーン 新型コロナウイルス感染症によるダメージからの回復を着実なものとするためのキャンペーンを継続。SNS等を活用した情報発信、「わかやまリフレッシュプランS（県民割・ブロック割）」・「わかやまリフレッシュプランSワイド（全国旅行支援）」の実施や、テーマ別のスタンブラリー等の県内周遊促進施策をはじめ、宿泊客に豪華賞品が当たる「宿泊得々キャンペーン」等を実施。</p>	総務部 商工観光労働部 福祉保健部